

平成20年度 予算概要

記者発表資料

平成20年4月1日

国土交通省 九州地方整備局

※国会において予算関連法案が審議中であること等のため、本資料は暫定版となります。

九州地方整備局 TEL092-471-6331(代表)

◆問い合わせ先			(直通電話)	
総 括	企画部	企画課長	横地	(内線3151) (092-476-3542)
一括配分関係	総務部	予算調整官	下田	(内線2219) (092-476-3507)
河川関係事業	河川部	河川計画課長	朝田	(内線3611) (092-476-3523)
道路関係事業	道路部	道路管理課長	荒瀬	(内線4411) (092-476-3533)
港湾・空港関係事業	港湾空港部	港湾計画課長	西園	(内線 62320) (092-418-3358)
都市・住宅関係事業	建設部	都市・住宅整備課長	福本	(内線6161) (092-471-6355)
営繕関係事業	営繕部	計画課長	末兼	(内線5151) (092-476-3535)

平成20年度 予算概要 記者発表資料

目 次

1. 平成20年度予算の概要について

I. 平成20年度事業の基本方針 · · · · ·	2
II. 平成20年度事業のポイント · · · · ·	2
III. 平成20年度九州地方整備局予算総括表 · · · · ·	4
IV. 主な新規事業・完成（供用含む）事業 · · · · ·	7
主な新規事業・完成（供用含む）事業箇所位置図 · · · · ·	11
V. 平成20年度道路関係予算の当初配分について · · · · ·	14

2. 各県における主な事業箇所

□福岡県 · · · · ·	15
□佐賀県 · · · · ·	17
□長崎県 · · · · ·	18
□熊本県 · · · · ·	20
□大分県 · · · · ·	22
□宮崎県 · · · · ·	24
□鹿児島県 · · · · ·	25
□山口県(下関市) · · · · ·	27

■ 参考資料 (代表的な個表等) 【卷末】

1. 平成20年度予算の概要について

I 平成20年度事業の基本方針

平成20年度の九州地方整備局予算については、国の厳しい財政状況の中で、九州の社会資本の着実な整備を図るために、平成16年3月に策定した「社会資本整備に係る九州ブロックの将来の姿」を踏まえ事業を展開するとともに、限られた予算の中で最大限の効果の発現を図る観点から、選択と集中により予算の重点化を図り、質の高い社会資本整備を効率的・効果的に推進します。

なお、道路関係予算については、国民生活や地域経済に無用の混乱を生じさせることのないよう、必要最低限の額の配分を受けたところ。

II 平成20年度事業のポイント

- 「社会資本整備に係る九州ブロックの将来の姿」に基づき事業を展開します。
(1) 安全で安心できる・ゆとりある暮らし、
(2) 環境と共生した循環型社会、
(3) 豊かな個性が輝く地域、
(4) 自立・一体的な活力ある地域、
(5) 國際交流を先導する地域の実現 を目指します。

【河川関係事業】

薩摩地方北部に甚大な被害をもたらした平成18年7月豪雨への対策を川内川において重点的に進めるとともに、鶴田ダムの再開発事業を推進します。また、平成17年9月の台風14号や平成15年7月の集中豪雨などにより被災した地域における対策を継続するとともに、良好な自然環境を保全・再生する河川整備や環境学習等の河川利用を支援します。

【港湾空港関係事業】

九州らしさを活かした地域づくりに貢献するため、①国際競争力強化を支援する国際海上コンテナターミナル、②地域産業を支援する港湾、③大規模災害時における物資の確保、④良好な自然環境の保全・再生や観光振興、⑤既存ストックを活用した空港機能の高質化を重点とした整備を進めます。

【都市・住宅整備関係事業】

豊かな自然環境や歴史的資産を保全・再生するとともに、中心市街地活性化や建築物の安全性の確保を図る等、地域の創意工夫による安全で賑わいと魅力有るまちづくり・すまいづくりを推進するため、下水道の普及促進、都市公園の整備、住宅・市街地環境の整備・改善、建築物の耐震改修等を支援します。また、広域的なレクリエーション需要に対応し、優れた文化的資産の保存及び活用を図るため、国営公園の整備を推進します。

【官署関係事業】

安全・安心の確保に資する防災拠点施設の整備を推進するとともに、グリーン庁舎(環境配慮型官庁施設)等及び地域のまちづくりに貢献する官庁施設の整備を推進します。

III. 平成20年度九州地方整備局予算総括表（事業費）

1) . 総事業費

(単位:百万円)

事 項	平成20年度当初		
	本省配分	一括配分	合 計
直 輄 事 業	153,300	27,499	180,799
補 助 事 業	138,423	264,747	403,170
合 計	291,723	292,246	583,969

注)1. 本表は、端数整理の結果、合計と一致しないことがある。

2) . 直轄事業

(単位:百万円)

事 項	平成20年度当初		
	本省配分	一括配分	合 計
治 水	69,937	20,274	90,211
海 岸	2,311	0	2,311
道路整備	21,604	1,642	23,246
道路環境	2,543	2,978	5,521
港 湾	42,992	0	42,992
空 港	(13,197) 3,723	(0) 0	(13,197) 3,723
都市水環境	2,141	2,070	4,211
公 園	3,934	0	3,934
一般公共事業費計	149,185	26,964	176,149
営繕関係	4,115	535	4,650
合 計	153,300	27,499	180,799

注)1. 国会において予算関連法案が審議中であること等のため、本表は暫定版であり、配分額については、今後、変更があり得る。

注)2. 本表は、端数整理の結果、合計と一致しないことがある。

注)3. 本表には災害復旧等は含まれていない。

注)4. 本表には、営繕の支出委任は含まない。

注)5. 本表の空港関係事業費は、上段()書き:大阪航空局分等を含む全体予算額、下段:うち九州地方整備局分である。

3) . 補助事業

(単位:百万円)

事 項	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	山口県 (下関市)	合 計
治 水	24,179	6,403	8,746	8,473	10,964	9,060	16,336	0	84,161
海 岸	1,694	100	1,618	648	856	220	1,363	150	6,649
道 路 整 備	1,108	550	284	1,724	12	424	1,704	0	5,806
道 路 環 境 整 備	2,653	65	150	100	275	97	170	0	3,510
港 湾	3,068	278	5,405	1,943	1,765	2,143	13,164	806	28,572
空 港	—	—	—	—	—	—	—	—	—
住 宅 対 策	39,501	4,397	7,890	6,151	6,114	5,174	9,519	0	78,746
市 街 地 整 備	17,818	3,167	5,979	9,558	2,494	4,785	7,761	0	51,562
都 市 水 環 境	10,548	464	0	0	70	1,259	656	0	12,997
下 水 道	57,937	13,432	14,255	16,777	6,455	6,358	5,325	0	120,539
公 園	6,128	525	971	1,044	454	608	898	0	10,628
合 計	164,634	29,381	45,298	46,418	29,459	30,128	56,896	956	403,170
補助事業費	164,634	29,381	45,298	46,418	29,459	30,128	56,896	956	403,170
一括配分	92,591	24,017	34,265	33,886	16,884	23,669	39,414	21	264,747

注) 1. 国会において予算関連法案が審議中であるため、本表は暫定版であり、配分額については、今後、変更があり得る。

注) 2. 本表は、端数整理の結果、合計と一致しないことがある。

注) 3. 本表には災害復旧等は含まれていない。

注) 4. 本表には、當緒の支出委任は含まれない。

4) 平成20年度 九州地方整備局管内一括配分事業費総括表【事業別・県別】

(単位:百万円)

	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	山口県 (下関市)	補助事業 計	直轄事業 九州地方整備局	合計
治 水	12,401	3,776	5,292	3,324	1,832	5,504	5,870	0	37,999	20,274	58,273
海 岸	158	100	943	98	512	0	569	0	2,380	0	2,380
道 路 整 備	324	51	284	0	0	0	676	0	1,335	1,642	2,977
道 路 環 境 整 備	25	50	50	0	235	57	0	0	417	2,978	3,395
港 湾	1,289	68	3,305	883	774	432	9,889	21	16,661	0	16,661
空 港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住 宅 対 策	36,415	4,280	7,082	5,390	5,371	5,024	9,278	0	72,840	0	72,840
市 街 地 整 備	13,474	1,331	2,952	8,000	1,717	4,567	6,353	0	38,394	0	38,394
都 市 水 環 境	5,845	464	0	0	70	1,259	656	0	8,294	2,070	10,364
下 水 道	17,490	13,432	13,786	15,147	6,155	6,358	5,325	0	77,693	0	77,693
公 園	5,170	465	571	1,044	218	468	798	0	8,734	0	8,734
一般公共事業 計	92,591	24,017	34,265	33,886	16,884	23,669	39,414	21	264,747	26,964	291,711
官 厅 営 繕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	535	535
合 計	92,591	24,017	34,265	33,886	16,884	23,669	39,414	21	264,747	27,499	292,246

注)1. 国会において予算関連法案が審議中であること等のため、本表は暫定版であり、配分額については、今後、変更があり得る。

IV 主な新規・完成事業

新規

※『河川一〇』等は、
個表の貢番号です

【河川関係事業】

◆ 事業名:宮崎海岸保全施設整備事業

【河川一12】

区分:直轄 H20予算:712百万円 (宮崎県)

宮崎海岸(延長6.9km)は約40年間で平均約40m(最大90m)の砂浜が侵食され、一つ葉有料道路目前まで浜崖が迫るなど、越波被害や重要幹線道路の流失など、地域経済への影響は甚大となるおそれがある。侵食に影響する沿岸漂砂が及ぶ一連の海岸線全体で効果的な対策を講じるため、直轄海岸保全施設整備事業により、関係機関と連携して、総合土砂管理の考え方のもと保全対策を実施します。

【港湾・空港関係事業】

◆ 事業名:中津港(田尻地区) 臨港道路整備事業

【港空一5】

区分:直轄 H20予算:80百万円 (大分県)

中津港は、自動車関連産業等の新規立地により急激な発展を遂げ、現在では地域経済・産業を支える重要な役割を果たしています。しかし、港と背後の広域道路網とを直接結ぶ臨港道路が整備されていないことから、増加を続ける港湾貨物が港周辺で停滞し、円滑な物流に支障をきたしています。

このため、増加する港湾関連車輌の効率的で安全な輸送を確保し、背後圏との広域的な流動を円滑にするため、地域高規格道路と接続する臨港道路の整備を行います。

◆ 事業名:郷ノ浦港(郷ノ浦地区) 国内物流ターミナル(耐震改良)

【港空一7】

区分:直轄 H20予算:225百万円 (長崎県)

郷ノ浦港は、地域の経済活動に必要な生活物資のほとんどを取り扱う離島港湾であるとともに、壱岐島全体の物流拠点として重要な役割を担っており、大規模地震時における緊急輸送の拠点となる施設整備が急務となっています。

このため、大規模地震時の緊急物資輸送拠点として、島民の安全・安心の確保と生活基盤強化を図るため耐震強化岸壁の整備を行います。

◆ 事業名:下関港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

【港空一10】

区分:直轄 H20予算:180百万円 (山口県)

下関港海岸においては、平成11年に発生した大規模な高潮被害をはじめ、越波による国道の通行禁止、高潮による家屋の浸水など台風による被害が毎年のように発生

し、背後住民及び背後に立地する企業、地域の主要幹線道路に大きな被害が生じています。

このため、道路事業との連携も含め、海岸防護機能の確保を目的とした高潮対策を行い、海岸保全施設の整備を行います。

【営繕関係事業】

◆ 事業名:長崎第2地方合同庁舎整備事業

【営繕-1】

区分:直轄 H20予算: 362 百万円 (長崎県)

長崎第2地方合同庁舎は、大規模地震発生時にも官庁施設がその機能を十分に発揮できるよう防災拠点施設として整備します。また、長崎市に点在する官署を合同庁舎として集約化することにより施設利用者の利便性の向上に寄与すると共に高齢者や身体障害者に対応したバリアフリー対応や、環境負荷低減に資するグリーン庁舎として整備します。

◆ 事業名:鹿児島港湾合同庁舎整備事業

【営繕-2】

区分:直轄 H20予算: 462 百万円 (鹿児島県)

現鹿児島港湾合同庁舎の老朽解消と大規模地震発生時にも、官庁施設がその機能を十分に発揮できるよう防災拠点施設として新しい鹿児島港湾合同庁舎を整備します。

また、高齢者や身体障害者に対応したバリアフリー対応や、環境負荷低減に資するグリーン庁舎として整備すると共に、良好な港湾景観の形成に寄与します。

◆ 事業名:熊本地方合同庁舎(B棟)整備事業 【PFI事業】

【営繕-3】

区分:直轄 事業費:約 8,900 百万円 (熊本県)

熊本地方合同庁舎は、大規模地震発生時にも官庁施設がその機能を十分に発揮できるよう防災拠点施設として整備します。また、熊本県及び熊本市が行っている JR 熊本駅周辺整備事業と連携し、まちづくりに寄与し、駅周辺の良好な市街地環境の形成に先導的な役割を果たす核施設としての整備を行います。なお、手法については、民間の資金やノウハウ等を活用した低廉・良質なサービスの提供と民間の事業機会の創出を図る PFI 方式を採用します。今年度は、民間事業者の選定を行なう予定です。

完 成

【河川関係事業】

- 事業名:遠賀川床上浸水対策特別緊急事業【飯塚・穂波地区】 【河川-1】
区分:直轄 H20予算:1,730百万円 (福岡県)
平成15年7月の集中豪雨により、飯塚市全域において床上浸水2,902戸、床下浸水1,664戸の大規模な浸水被害が発生しました。このため、平成16年度より実施していた遠賀川及び支川穂波川の河道掘削及び流下阻害等となっている橋梁2橋の架け替えを平成20年度予算で完成させ、浸水被害の軽減を図ります。
- 事業名:佐賀導水建設事業 【河川-3】
区分:直轄 H20予算:2,150百万円 (佐賀県)
佐賀導水建設事業は筑後川、城原川及び嘉瀬川を導水路(管路、開水路)で連絡する流況調整河川で、洪水調節、内水排除、流水の正常な機能の維持と増進及び水道用水への供給を目的としています。
平成20年度は、平成19年度に引き続き巨勢川調整池掘削・周辺整備工事、管理設備工事を継続実施し平成20年度の完成予定です。
- 事業名:大淀川床上浸水対策特別緊急事業【富吉・萩原地区】 【河川-9】
区分:直轄 H20予算:577百万円 (宮崎県)
宮崎市富吉地区及び萩原地区は慢性的な家屋の浸水被害が発生していました。このため、平成15年度より実施していた天神川排水機場及び江川排水機場を平成20年度予算で完成させ、浸水被害の軽減を図ります。

【港湾・空港関係事業】

- 事業名:長崎港(松ヶ枝地区) 旅客船ターミナル(改良) 【港空-3】
区分:直轄 H20予算:300百万円 (長崎県)
長崎港における旅客船係留施設は大型観光船に対応していないことから、入港時の係留に支障をきたしており、観光都市長崎の地域経済発展のためには近年大型化の著しい国際観光船の安全で円滑な入港を図れる施設整備が急務となっています。
このため、世界最大級(10万トン超)の大型国際旅客船に対応する旅客船ターミナルの整備を行います。
- 事業名:博多港(ア仅代表地区)国際海上コンテナターミナル 【暫定供用予定】 【港空-1】
区分:直轄 H20予算:510百万円 (福岡県)
博多港は西九州地域の経済・生活を支える中枢港湾として、また、東アジア諸港における

国際競争の最前線として重要な役割を担っています。しかし、取扱コンテナ貨物量の増大と輸送船舶の大型化に対応したコンテナバースが不足しているため、既存の国際コンテナターミナルに連続する水深15mの大型バースを整備し、輸送コストの削減と国際競争力の強化を図ります。また、早期整備効果を発現させるため、平成20年度に岸壁の暫定供用を図ります。

○ 事業名:志布志港(新若浜地区)多目的国際ターミナル【暫定供用予定】 【港空-6】

区分:直轄 H20予算:1, 300百万円 (鹿児島県)

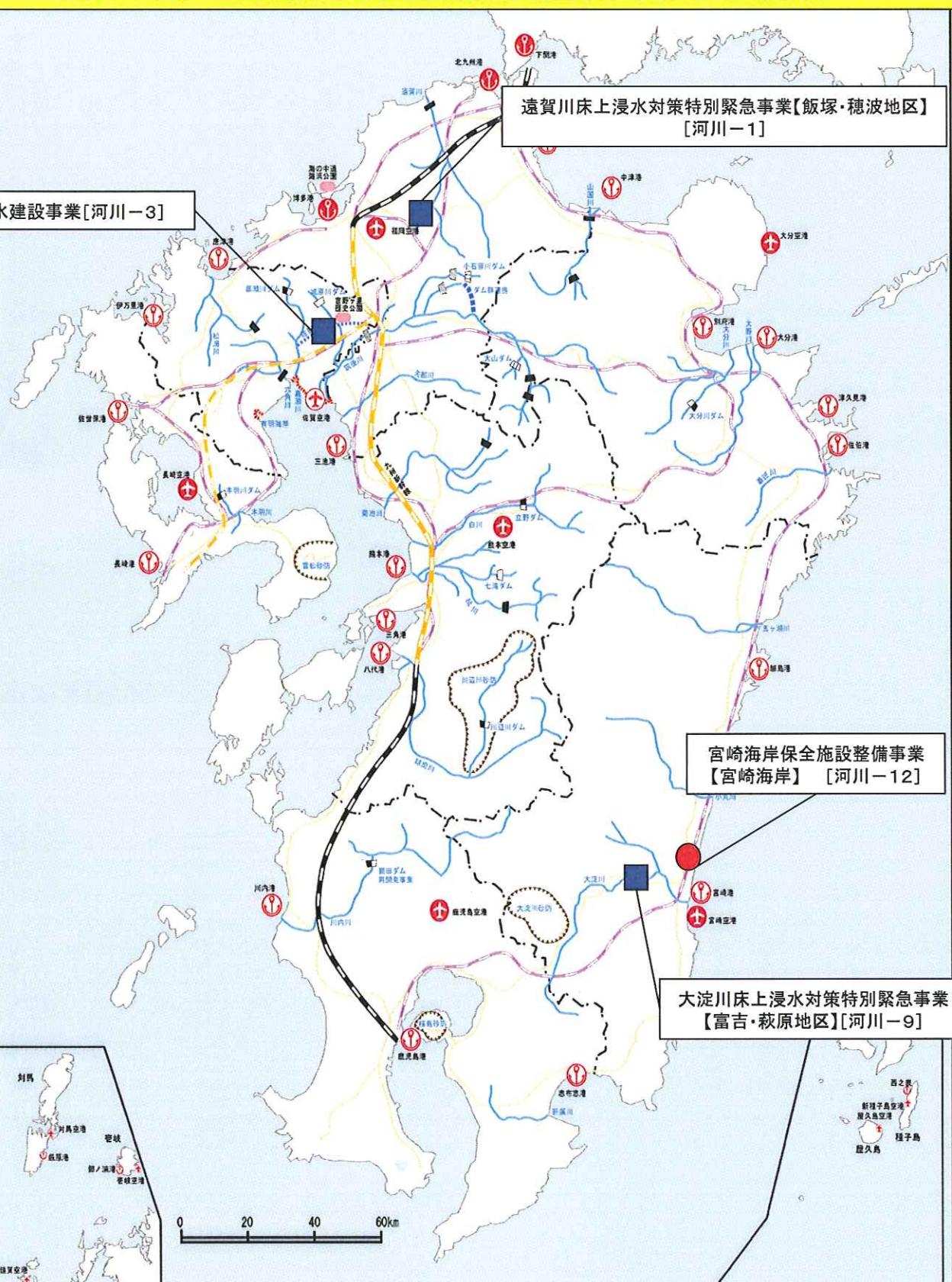
志布志港は、南九州地域への飼料等の供給基地として、さらに国内主要港やアジア各国との定期航路を持つ国際物流拠点港として重要な役割を担っています。しかし、岸壁性能を越える大型船は積載制限による非効率な利用を強いられています。また、コンテナ貨物の増加により既存コンテナふ頭は利用限界に達しており、大型船対応の岸壁整備が急務となっています。このため、船舶の大型化や増大する貨物に対応した岸壁の整備を推進し、平成20年度に岸壁の暫定供用を図ります。

○ 事業名:下関港(新港地区)多目的国際ターミナル【暫定供用予定】 【港空-8】

区分:直轄 H20予算:2, 050百万円 (山口県)

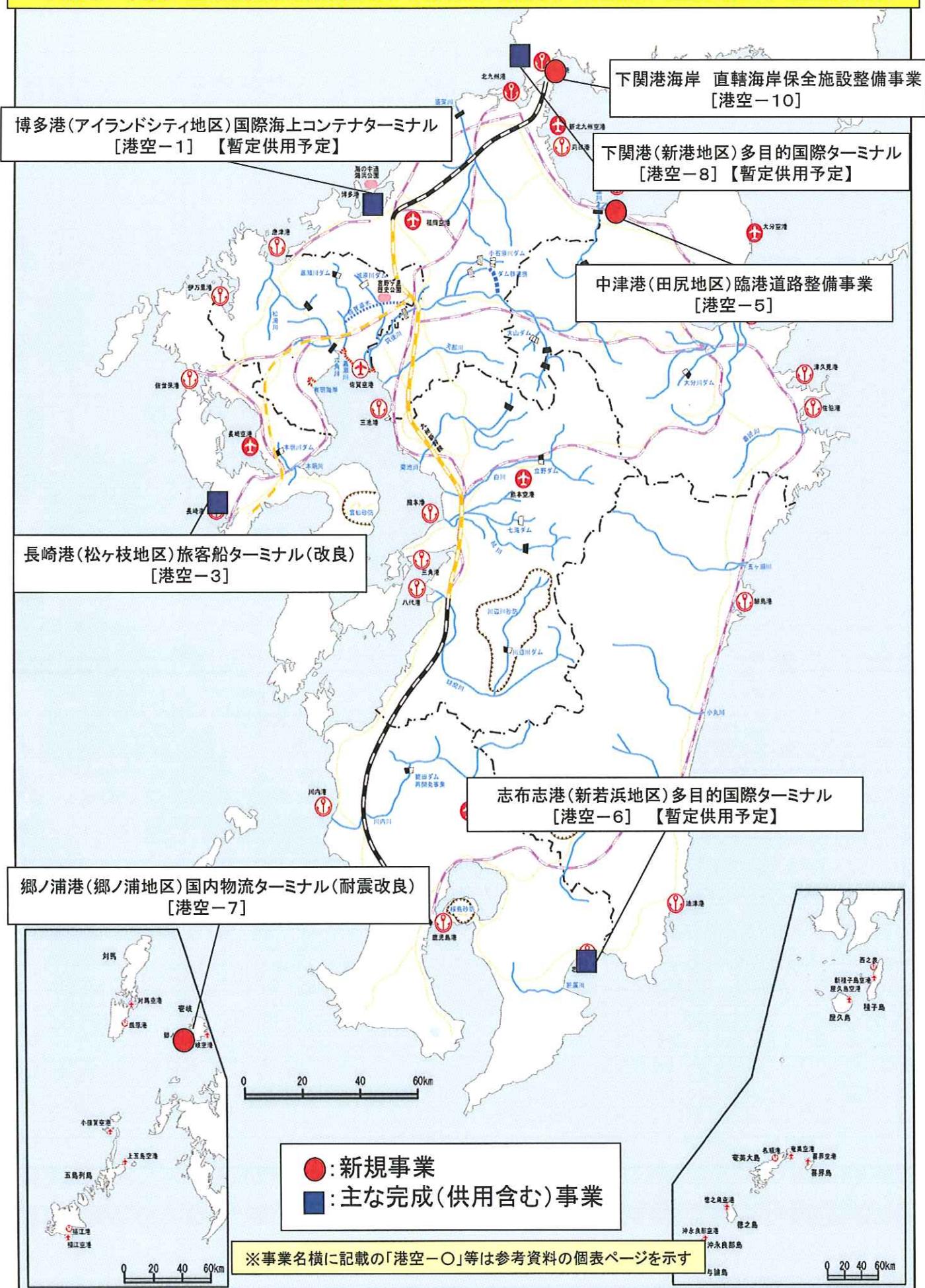
下関港は東アジアに近接する地理的優位性から、東アジアと西日本、更に関西・関東とを結ぶ物流拠点として重要な役割を担っています。しかし、現在荷役作業・保管ヤード等で限界をきたしており、非効率な作業を強いられています。このため、これら物流効率化の制約を解決し、船舶の大型化や増大する貨物に対応した多目的国際ターミナルの整備を推進し、平成20年度内の一供用開始を目指します。

平成20年度 主な完成事業及び新規事業箇所位置図(河川関係)

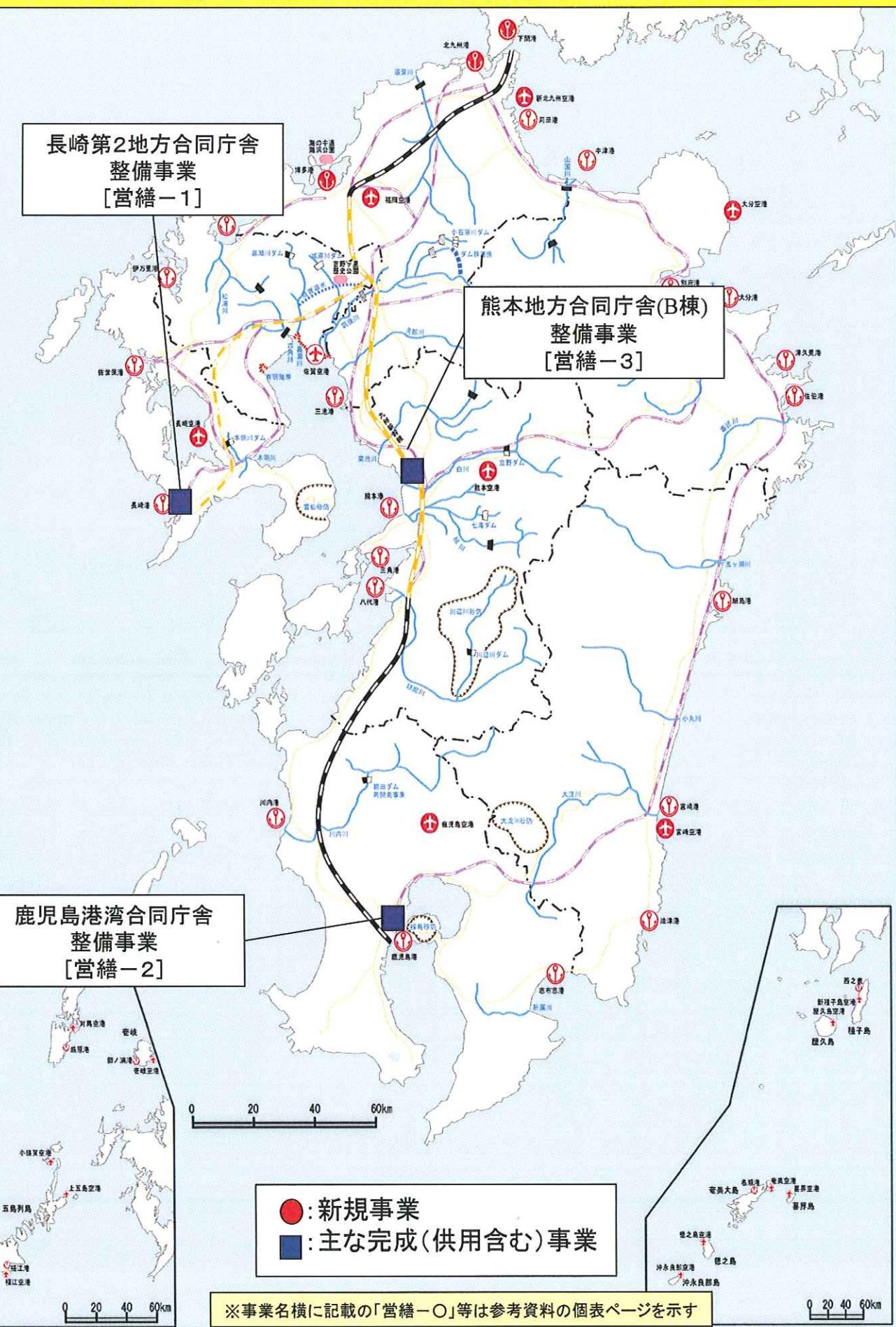


*事業名横に記載の「河川-〇」等は参考資料の個表ページを示す

平成20年度 主な完成(供用含む)事業及び新規事業箇所位置図(港湾・空港関係)



平成20年度 主な完成事業及び新規事業箇所位置図(宮崎関係)



V. 平成20年度道路関係予算の当初配分について

1. 配分の基本的考え方

平成20年度予算は成立しましたが、租税特別措置法や道路財源特例法などの関連法案が平成19年度中に成立しなかったことから、歳入として、揮発油税等の暫定税率分の税収が見込めないとともに、例年のように年度当初から全体の予算を執行することは困難となりました。

このため、平成20年度道路関係予算については、必要最小限は確保し、国民生活や地域経済に無用の混乱を生じさせることのないように、措置を行うこととします。

2. 配分額

(単位：百万円)

	直 轄	補 助	九州計
配分額総額	28, 767	9, 316	38, 082

<内容：直轄>

- ①国民生活の安全安心の確保（維持管理）
 - ・ 維持工事：管内道路維持工事 等
- ②過年度において締結済みの工事又は用地に関する契約に基づき、今年度、義務的に支出が発生するもの等（国債義務額等）
 - ・ 用地関係：国道208号玉名バイパス用地補償費 等
 - ・ 工事関係：東九州道（清武～北郷間）猪八重トンネル南新設（一期）工事 等

3. 発注手続の取り止めについて（直轄）

国民生活の安全・安心の確保等の観点からの必要最小限の発注に限定するとの方針のもと、平成20年度新規に早期発注を目指して契約手続を開始していたもののうち、2. ①の維持管理関係以外のもの（75件）については、全て発注手続を取り止めました。

<発注を取り止めた工事の例>

- ・ 福岡外環状道路 井尻地区（8～14BL）擁壁工事 等
- ・ 鹿児島220号 郷之原橋下部工（P3. A2）工事 等

福岡県における主な事業箇所

1. 完成(部分完成)事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	遠賀川 【直轄床上浸水対策特別緊急事業】 飯塚・穂波地区	飯塚市	床上浸水対策	1,730	H15.7出水対策・床上浸水被害の軽減	河川-1

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	博多港 【直轄港湾改修事業】 アイランドシティ地区	福岡市	国際海上コンテナーミナル(耐震)の整備	510	物流効率化の支援	港空-1

2. 継続事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	遠賀川 【直轄床上浸水対策特別緊急事業】 直方地区	直方市	床上浸水対策	45	H15.7出水対策・床上浸水被害の軽減	
直轄	遠賀川 【直轄床上浸水対策特別緊急事業】 学頭・菰田地区	飯塚市	床上浸水対策	165	H15.7出水対策・床上浸水被害の軽減	
直轄	筑後川 【直轄河川都市基盤整備事業】 久留米市街部	久留米市	流下能力向上対策	461	久留米市街部の治水安全度向上	
直轄	筑後川 【筑後川水系ダム群連携事業】 福岡県朝倉市外	朝倉市外	水理・水文調査等の諸調査を継続実施	100	流水の正常な機能の維持	
直轄	遠賀川 【総合水系環境整備事業】 遠賀川河口堰	芦屋町	設計	31	魚道機能向上	河川-2
直轄	筑後川 【総合水系環境整備事業】 合川地区	久留米市	施設撤去、護岸工	144	河川利用推進	
直轄	遠賀川 【総合水系環境整備事業】 中島地区	中間市	掘削	124	良好な河川環境の保全、再生	
直轄	遠賀川 【総合水系環境整備事業】 赤池地区	福智町	階段護岸、散策路等	101	河川利用推進	

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	北九州港 【直轄港湾改修事業】 洞海地区	北九州市	新若戸道路の整備	7,410	物流効率化の支援	

直轄	苅田港【直轄港湾改修事業】 本港地区	京都郡苅田町	多目的国際ターミナルの整備	800	輸送コスト削減	
直轄	三池港【直轄港湾改修事業】 内港北地区	大牟田市	多目的国際ターミナルの整備	3,000	輸送コスト縮減	港空-2
直轄	関門航路【直轄港湾改修事業】 関門地区	北九州市	国際幹線航路の整備	6,744	関門航路で航路の安全性の向上	
直轄	新北九州空港【空港整備事業】	北九州市	基本施設整備	(1,205) 250	空港機能の強化	
直轄	福岡空港【空港整備事業】	福岡市	基本施設整備	(5,938) 1,779	空港機能の強化	港空-12

()書き:大阪航空局分等を含む全体事業費

()なし:うち九州地方整備局分を記載

【都市・住宅整備事業】

区分	上段:施設名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	福岡都市計画公園【都市公園事業】 国営海の中道海浜公園	福岡市	環境共生の森等の整備	2,177	緑とオープンスペースの確保	都住-1

佐賀県における主な事業箇所

1. 完成(部分完成)事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	筑後川【直轄河川改修事業】 寒水川水門	みやき町	浸水対策	1,044	水門整備による浸水被害の軽減	
直轄	筑後川・嘉瀬川【佐賀導水建設事業】 佐賀県佐賀市外	佐賀市外	調整池掘削及び調整地閑連工事を継続実施	2,150	洪水調節等	河川-3

2. 継続事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	嘉瀬川【嘉瀬川嘉瀬川ダム建設事業】 佐賀県佐賀市	佐賀市	本体打設工事、本体放流設備関連工事、付替道路工事及び用地補償等を継続実施	18,748	洪水調節等	河川-4
直轄	筑後川【筑後川城原川ダム建設事業】 佐賀県神埼市	神埼市	環境調査等の諸調査を継続実施	132	洪水調節等	
直轄	嘉瀬川【総合水系環境整備事業】 尼寺	佐賀市	測量設計	11	河川利用推進	
直轄	松浦川【総合水系環境整備事業】 中山	唐津市	階段工等	65	河川利用推進	
直轄	松浦川【総合水系環境整備事業】 アザメの瀬地区	唐津市	モニタリング調査	17	氾濫源湿地の再生	

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	伊万里港【直轄港湾改修事業】 七ツ島地区	伊万里市	多目的国際ターミナルの整備	700	輸送コスト縮減	
直轄	唐津港【直轄港湾改修事業】 東港地区	唐津市	複合一貫輸送ターミナル(耐震改良)の整備	500	輸送コスト縮減	

【都市・住宅整備事業】

区分	上段:施設名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	神埼都市計画及び佐賀東部都市計画公園【都市公園事業】 国営吉野ヶ里歴史公園	神埼市、吉野ヶ里町	古代の森等の整備	1,757	緑とオープンスペースの確保	都住-2

長崎県における主な事業箇所

1. 新規事業箇所

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	郷ノ浦港【直轄港湾改修事業】 郷ノ浦地区	壱岐市	国内物流ターミナル(耐震改良)の整備	225	港湾の安全性向上	港空-7

【営繕関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	長崎第2地方合同庁舎【官庁営繕事業】 長崎県長崎市	長崎市	SRC一9階建 4,603m ² の合同庁舎の整備	362	安全・安心の確保に資する防災拠点施設の整備	営繕-1

2. 完成(部分完成)事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	本明川【総合水系環境整備事業】 新地地区	諫早市	散策路、階段工等	142	河川利用推進	河川-5

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	長崎港【直轄港湾改修事業】 松ヶ枝地区	長崎市	旅客船ターミナル(改良)の整備	300	観光立国の支援	港空-3

3. 繼続事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	本明川【本明川本明川ダム建設事業】 長崎県諫早市	諫早市	環境調査等の諸調査を継続実施	360	洪水調節等	
直轄	本明川【総合水系環境整備事業】 仲沖	諫早市	測量設計	11	河川利用推進	
直轄	雲仙【直轄砂防事業】 雲仙	島原市等	砂防えん堤等の整備	2,820	土砂災害防止	

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	福江港 【直轄港湾改修事業】 大津地区	五島市	国内物流ターミナル (耐震改良)の整備	130	港湾の安全性向上	
直轄	長崎空港 【空港整備事業】	大村市	基本施設整備	(401) 240	空港機能の強化	

()書き:大阪航空局分等を含む全体事業費

()なし:うち九州地方整備局分を記載

熊本県における主な事業箇所

1. 新規事業箇所

【営繕関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	熊本地方合同庁舎(B棟)【官庁営繕事業】 熊本県熊本市	熊本市	S-10-2階建 24,905m ² の合同庁舎の整備	-	安全・安心の確保に資する防災拠点施設の整備	営繕-3

2. 完成(部分完成)事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	菊池川【総合水系環境整備事業】 白石地区	和水町	護岸、散策路等	83	河川利用推進	

3. 繼続事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	球磨川【土地利用一体型水防災事業】 一勝地地区	球磨村	浸水対策	461	輪中堤整備等による浸水被害の軽減	
直轄	緑川【土地利用一体型水防災事業】 緑川上流地区	甲佐町	浸水対策	79	輪中堤整備等による浸水被害の軽減	
直轄	白川【直轄河川改修事業・直轄河川都市基盤整備事業】 熊本市街部	熊本市	流下能力向上対策	1,779	熊本市街部の治水安全度向上	
直轄	白川【特定構造物改築事業】 JR第一白川橋梁	熊本市	流下能力向上対策	307	橋梁改築による熊本市街部の治水安全度向上	
直轄	球磨川【球磨川川辺川ダム建設事業】 熊本県球磨郡相良村・五木村	相良村、五木村	頭地代替地造成(盛土)、付替道路等の生活再建に関する工事及び用地補償等を継続実施	3,400	洪水調節等	
直轄	緑川【緑川七滝ダム建設事業】 熊本県上益城郡御船町	御船町	水理・水文調査を継続実施	17	洪水調節等	
直轄	白川【白川立野ダム建設事業】 熊本県菊池郡大津町・阿蘇郡南阿蘇村	大津町・南阿蘇村	工事用道路工事、環境調査及び設計検討等の諸調査を継続実施	570	洪水調節	
直轄	球磨川【総合水系環境整備事業】 球磨川下流	八代市	測量、環境調査	30	良好な河川環境の保全、再生	
直轄	球磨川【直轄砂防事業】 川辺川	八代市、相良村、五木村	砂防えん堤等の整備	576	土砂災害防止	

直轄	白川【総合水系環境整備事業】 向山・春日地区	熊本市	基盤整備	259	河川利用推進	河川-6
直轄	緑川【総合水系環境整備事業】 高田地区	嘉島町	親水護岸等	168	河川利用推進	
直轄	菊池川【総合水系環境整備事業】 大浜地区	玉名市	環境調査	85	良好な河川環境の保全、再生	

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H2O事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	八代港【直轄港湾改修事業】 外港地区	八代市	多目的国際ターミナル(改良)の整備	1,300	輸送コスト削減	港空-4
直轄	有明・八代海海域【海洋環境整備事業】 有明海・八代海		浮遊ゴミの回収及び海洋環境調査の実施	352	海洋環境の保全・再生	港空-11
直轄	熊本空港【空港整備事業】	菊池郡菊陽町	基本施設整備	(1,435) 385	空港機能の強化	

()書き:大阪航空局分等を含む全体事業費

()なし:うち九州地方整備局分を記載

大分県における主な事業箇所

1. 新規事業箇所

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:路線名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H2O事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	中津港 【直轄港湾改修事業】 田尻地区	中津市	臨港道路の整備	80	物流効率化の支援	港空-5

2. 完成(部分完成)事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H2O事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	大野川 【直轄河川改修事業】 北鼻排水機場	大分市	浸水対策	688	排水機場整備による浸水被害の軽減	河川-7
直轄	番匠川 【総合水系環境整備事業】 宮ノ越地区	佐伯市	緩傾斜護岸工、坂路工等	112	河川利用推進	
直轄	筑後川 【総合水系環境整備事業】 日田地区	日田市	護岸、階段工等	75	河川利用推進	
直轄	山国川 【総合水系環境整備事業】 那馬渓ダム	中津市	護岸工、防護柵等	80	河川利用推進	河川-8

3. 繼続事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H2O事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	大分川 【大分川大分川ダム建設事業】 大分県大分市	大分市	仮排水路トンネル等本体関連工事、付替道路工事及び用地補償等を継続実施	2,900	洪水調節等	
直轄	大野川 【総合水系環境整備事業】 丸亀地区	大分市	測量設計	11	河川利用推進	
直轄	筑後川 【総合水系環境整備事業】 松原ダム・下筌ダム	日田市、小国町	植栽等	127	濁水対策	

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H2O事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	別府港【直轄港湾改修事業】 石垣地区	別府市	旅客船ターミナルの整備	450	観光立国の支援	
直轄	別府港【直轄海岸保全施設整備事業】 北浜・餅ヶ浜・上人ヶ浜地区	別府市	高潮対策	1,419	高潮被害の解消	港空-9
直轄	大分空港【空港整備事業】	国東市	基本施設整備	(372) 170	空港機能の強化	

()書き:大阪航空局分等を含む全体事業費

()なし:うち九州地方整備局分を記載

宮崎県における主な事業箇所

1. 新規事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	宮崎海岸【直轄海岸保全施設整備事業】 宮崎海岸	宮崎市	海岸保全対策	712	背後地の安全度向上	河川-12

2. 完成(部分完成)事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:路線名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	大淀川【直轄床上浸水対策特別緊急事業】 富吉・萩原地区	宮崎市	床上浸水対策	577	床上浸水被害の軽減	河川-9

3. 繼続事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	五ヶ瀬川【河川激甚災害対策特別緊急事業】 五ヶ瀬川・大瀬川・北川・祝子川	延岡市	浸水対策	3,771	H17.9(台風14号)出水対策・床上浸水被害の軽減	河川-11
直轄	大淀川【河川激甚災害対策特別緊急事業】 大淀川・本庄川・深年川・瓜田川・瓜生野川	宮崎市、 国富町	浸水対策	5,640	H17.9(台風14号)出水対策・床上浸水被害の軽減	河川-10
直轄	大淀川【直轄砂防事業】 高崎川	都城市、 高原町	砂防えん堤等の整備	711	土砂災害防止	
直轄	大淀川【総合水系環境整備事業】 水流川	宮崎市	取水施設設計	11	水質浄化	
直轄	大淀川【総合水系環境整備事業】 上下流地区	宮崎市・都 城市	階段護岸工等	45	河川利用推進	
直轄	川内川【総合水系環境整備事業】 池島地区	えびの市	高水敷整正、階段工等	70	河川利用推進	

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	細島港【直轄港湾改修事業】 外港地区	日向市	海上物流基盤の整備	1,310	港湾の安全性向上	
直轄	宮崎空港【空港整備事業】	宮崎市	基本施設整備	(1,004) 409	空港機能の強化	

()書き:大阪航空局分等を含む全体事業費

()なし:うち九州地方整備局分を記載

鹿児島県における主な事業箇所

1. 新規事業箇所

【営繕関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	鹿児島港湾合同庁舎【官庁営繕事業】 鹿児島県鹿児島市	鹿児島市	RC-5階建 4,348m ² の合同庁舎の整備	462	安全・安心の確保に資する防災拠点施設の整備	営繕-2

2. 完成(部分完成)事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	川内川【総合水系環境整備事業】 鶴田ダム	さつま町、 大口市	煉瓦面補修、法面保護等	128	河川利用推進	

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	志布志港【直轄港湾改修事業】 新若浜地区	志布志市	多目的国際ターミナルの整備	1,300	輸送コスト削減	港空-6

3. 繼続事業箇所

【河川関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	川内川【河川激甚災害対策特別緊急事業】 川内川・羽月川	薩摩川内市、さつま町、大口市、 義城町、湧水町、えびの市	浸水対策	6,330	H18.7出水対策・床上浸水被害の軽減	河川-13
直轄	川内川【川内川鶴田ダム再開発事業】 鹿児島県薩摩郡さつま町	さつま町	工事用道路工事に着手するほか、放流施設の実施設計及び諸調査を継続実施	650	洪水調節	河川-14
直轄	桜島【直轄砂防事業】 桜島	鹿児島市	砂防えん堤等の整備	2,250	土砂災害防止	河川-15
直轄	肝属川【総合水系環境整備事業】 上流	鹿屋市	接触酸化設備	141	水質浄化	
直轄	川内川【総合水系環境整備事業】 鶴田ダム	さつま町、 大口市	舗装等	32	水質浄化	

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H2O事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	鹿児島港 【直轄港湾改修事業】 中央港区	鹿児島市	海上物流基盤の整備	400	港湾の安全性向上	
直轄	鹿児島空港 【空港整備事業】	霧島市	基本施設整備	(1,720) 490	空港機能の強化	

()書き:大阪航空局分等を含む全体事業費

()なし:うち九州地方整備局分を記載

山口県(下関市)県における主な事業箇所

1. 新規事業箇所

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	下関港 【直轄海岸保全施設整備事業】 長府・壇ノ浦地区	下関市	高潮対策	180	高潮被害の解消	港空-10

2. 完成(部分完成)事業箇所

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	下関港 【直轄港湾改修事業】 新港地区	下関市	多目的国際ターミナル の整備	2,050	輸送コスト削減	港空-8

3. 継続事業箇所

【港湾・空港関係事業】

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	H20事業費 (百万円)	効果等	個表 ページ
直轄	関門航路 【直轄港湾改修事業】 関門地区	下関市	国際幹線航路の整備	関門航路で 6,744	航路の安全性の向上	

平成20年度
予算概要

参考資料(個表)

目 次

1. 河川関係事業 河川－1～15
2. 港湾・空港関係事業 港空－1～12
3. 都市・住宅関係事業 都住－1～2
4. 営繕関係事業 営繕－1～3

河川関係事業

○河川事業

①安全な国土・危機管理の充実

- 薩摩地方北部において記録的な雨量を記録し、甚大な被害をもたらした平成18年7月豪雨への対策として、川内川の激特事業及び鶴田ダムの再開発事業を重点的に進めます。
- 平成17年9月台風14号による災害(宮崎市(大淀川)、延岡市(五ヶ瀬川)及び平成15年7月の災害(遠賀川及び御笠川の出水)などの頻発する災害に対して整備等を進めます。
- 平成10、11、14年の渇水などしばしば深刻な水不足に見舞われており、安心して生活ができる地域づくりのため、ダム建設を進めます。

②循環型社会に向けた社会基盤づくり

- 良好な河川環境を保全・再生する河川整備等を進めるとともに、地域住民やNPOとも連携し、地域と一体となった維持管理等の活動を進めます。

③拠点都市の機能高度化

- 都市部を貫流する河川においては、浸水した場合の被害が甚大であることから、緊急的、重点的整備を行い治水安全度の向上に努めます。
- 景観、自然との調和に配慮した河川整備により、都市における魅力あるまちづくりを進めます。

④多自然居住地域の生活基盤づくり

- 川や海辺を活かした環境学習や体験活動、地域交流の場として水辺の楽校、水辺プラザなどの水辺の拠点整備を進めます。

【直轄】

(単位:百万円)

	平成20年度(当初) (A)	平成19年度(当初) (B)
河川事業	51,184	54,629
ダム事業	36,125	32,125
砂防事業	6,957	6,936
海岸事業	712	1,452
建設機械	156	213
合計	95,134	95,355

※上表には直轄砂防管理費 600 百万円を含む

※上表には嘉瀬川ダム還付金を含む

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

遠賀川床上浸水対策特別緊急事業【飯塚・穂波地区】の完成

～短期集中的・緊急的事業の実施により洪水被害の軽減～

1. 概要

平成15年7月の集中豪雨により、飯塚市全域において床上浸水2,902戸、床下浸水1,664戸の大規模な浸水被害が発生しました。このため、平成16年度より実施している遠賀川及び支川穂波川の河道掘削及び流下阻害等となっている橋梁2橋の架け替えを平成20年度予算で完成させ、浸水被害の軽減を図ります。

場所：福岡県飯塚市

諸元：河道掘削L=約10km

橋梁架替2橋(芳雄橋、飯塚橋)

平成20年度 完成

事業着手

平成16年度

完成予定

平成20年度

進捗率(H21.3見込み)

100.0%

全体事業費

約14,000百万円



2. 平成20年度の整備内容

事業区間内(遠賀川・穂波川)の河道掘削。

芳雄橋・飯塚橋の架け替えを完了。

3. 整備効果

本事業の完了後は、河道の流下能力が3割増加するとともに、内水の水はけが良くなることから、約800戸の床上浸水被害が軽減されます。

【4. 多自然居住地域の生活基盤づくり】

遠賀川河口堰自然再生事業(遠賀川総合水系環境整備事業)へ着手 ～遠賀水系全体の魚介類の多様性の回復～

1. 概要

遠賀川河口堰の魚道は、遠賀川水系最下流に位置することから、その魚道は水系全体に亘る魚類の遡上や降下の出入り口であり、遠賀川の魚介類の生息・生育環境の起点となる重要な魚道であります。このため、平成20年度より自然再生事業に着手し、魚道機能を向上することにより、遠賀川水系全体の魚介類の多様性(サケの遡上等)の回復が図るとともに、環境教育の場としての利用を促進します。

場所：福岡県遠賀郡芦屋町

諸元：既設魚道改良1式、新設魚道整備1式

平成20年度 新規

事業着手

平成 20 年度

完成予定

平成 24 年度



2. 平成20年度の整備内容

魚類調査、設計を実施します。

3. 整備効果

魚類の遡上・降下環境及び生息環境が改善されることにより、魚類の多様性が回復されます。また、河川環境教育の場として活用されることにより、河川愛護の啓発効果が図られます。

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

佐賀導水建設事業の完成

～洪水被害の軽減と流況調整～

1. 概要

佐賀導水事業は筑後川、城原川及び嘉瀬川を導水路(管路、開水路)で連絡する流況調整河川で、洪水調節、内水排除、流水の正常な機能の維持と増進及び水道用水への供給を目的としています。

平成20年度 完成

事業着手

昭和49年度

完成予定

平成 20 年度

進捗率(H21, 3見込み)

100.0%

全体事業費

約 99,500 百万円

場所：佐賀県：佐賀市、神埼市、みやき町、上峰町、吉野ヶ里町

諸元：管路、開水路総延長 L=23,105m



佐賀導水治水模式図



2. 概算要求の整備内容

平成20年度完成に向け巨勢川調整池掘削・周辺整備工事及び管理設備工事を継続実施予定。

3. 整備効果

佐賀平野における洪水被害、内水被害の軽減及び流況調整による嘉瀬川・城原川の流況改善、水道用水の供給を図ることが出来ます。

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

嘉瀬川ダムは本体及び関連工事を継続促進

～洪水被害の軽減と渇水に強い地域づくりの支援～

1. 概要

嘉瀬川ダムは、洪水調節を行うとともに、下流の流水の正常な機能の維持、水道、工業用水の供給、特定かんがい用水の補給及び発電を目的とした多目的ダムです。

平成20年度 継続

事業着手

昭和 48 年度

完成予定

平成 23 年度

進捗率(H21, 3見込み)

82.4%

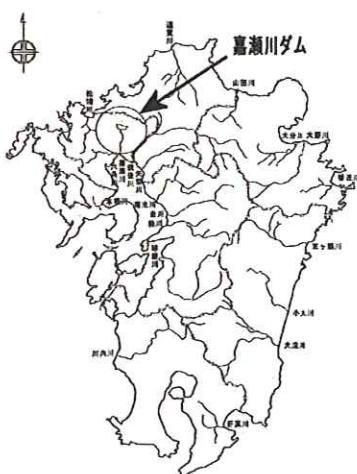
全体事業費

約 178,000 百万円

場所：佐賀県佐賀市富士町

諸元：ダム高：約97m、堤体積：約1,000千m³、
総貯水容量：約71,000千m³、有効貯水容量：約68,000千m³

完成予想図



2. 概算要求の整備内容

ダム本体(二期及び三期)工事、放流設備関連工事、管理設備工事、付替道路工事及び用地補償等を継続実施予定。

3. 整備効果

ダムによる洪水調節を行い、県都である佐賀市を含む下流地域の治水安全度の向上を図ります。また、下流河川の環境を維持するための水量の確保及び水道、工業用水の安定した供給、発電、また特定かんがい用水の補給を行うことにより地下水の汲み上げによる地盤沈下の軽減を図ることができます。

【4. 多自然居住地域の生活基盤づくり】

本明川総合水系環境整備事業【新地地区】の促進

～ ウェットランド再生による総合学習や自然観察・体験活動の支援～

1. 概要

本明川新地地区は、ヨシ原や半造桜並木など市民に親しまれている河川空間ですが、近年、高水敷のヨシ原が外来種植物に遷移し、水辺に近寄りづらい状況となっています。

このことから、ヨシの生育を促すための高水敷の整正や、散策路整備等、諫早市や地域住民等と連携しながら水辺空間の整備を実施することで、環境学習、水辺の散策など一層の河川利用の推進が図られます。

場所：長崎県諫早市新地地先

諸元：高水敷整正、散策路等

平成20年度 完成

事業着手

平成17年度

完成予定

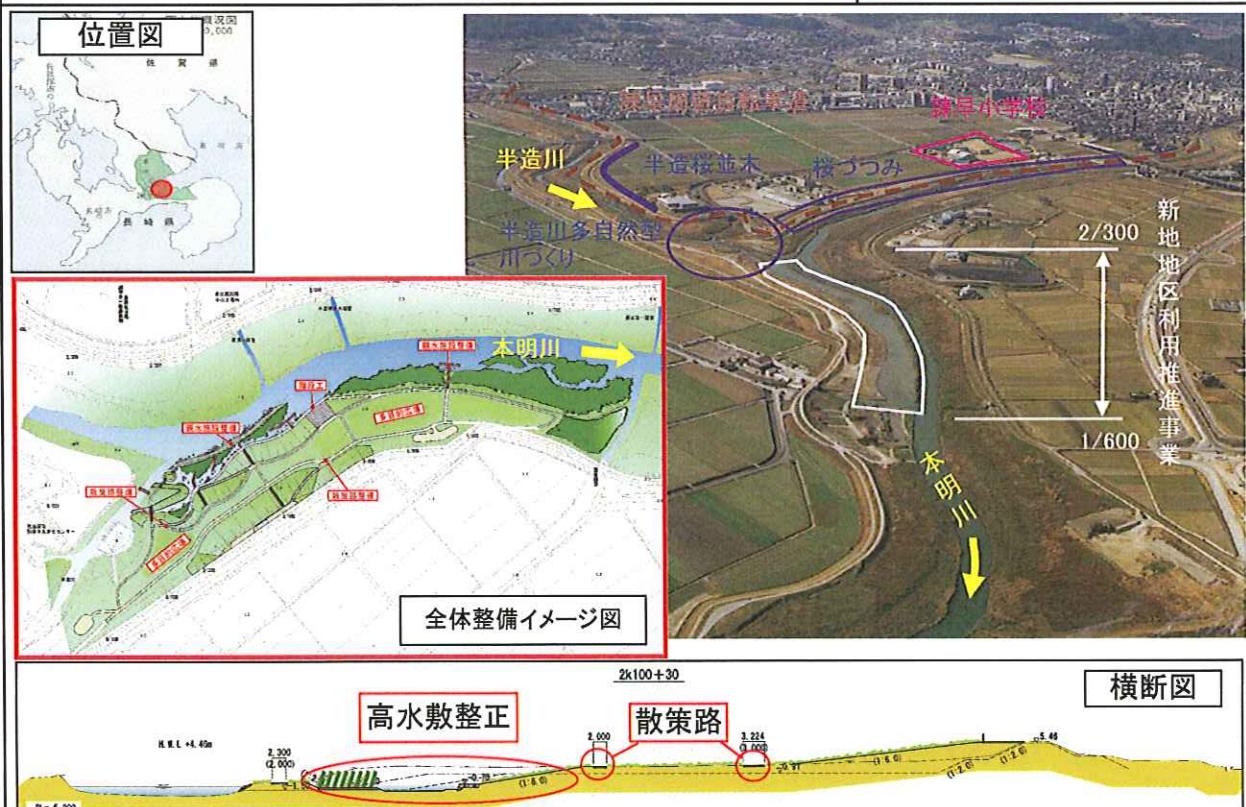
平成20年度

進捗率(H21.3見込み)

100.0%

全体事業費

約484百万円



2. 概算要求の整備内容

干陸化し外来種の雑草が繁茂している高水敷の整正及び散策路の整備を実施し、環境学習や体験学習の場として提供します。

3. 整備効果

外来種雑草の駆除とあわせた高水敷の整正を行い、環境学習や体験学習の場としての活用をとおして、河川環境に対する意識啓発の推進が図られます。

【4. 多自然居住地域の生活基盤づくり】

白川総合水系環境整備事業【向山・春日地区】の促進

～新幹線開通を見据え、新たな中九州の玄関口にふさわしい、まちと川が一体となった空間を創出～

1. 概要

当地区は、熊本市の中心部に位置し、周辺では、平成23年4月の九州新幹線開業に伴い「東A地区市街地再開発事業」等の再開発が計画されていますが、川は堤防により、まちとの連続性が失われ、地域とのつながりが希薄になってきています。

そのため、周辺開発を見据えながら、まちとの連続性に配慮した緩傾斜堤防や、散策路等を整備することで、新たな中九州の玄関口にふさわしい、まちと川が一体となった空間を創出し、地域の発展に資するかわづくりを行います。

場所：熊本県熊本市向山・春日地先

諸元：緩傾斜法面 50,000m²、散策路 2,900m、
カヌー坂路2箇所、基盤整備1式

平成20年度 繼続

事業着手

平成19年度

完成予定

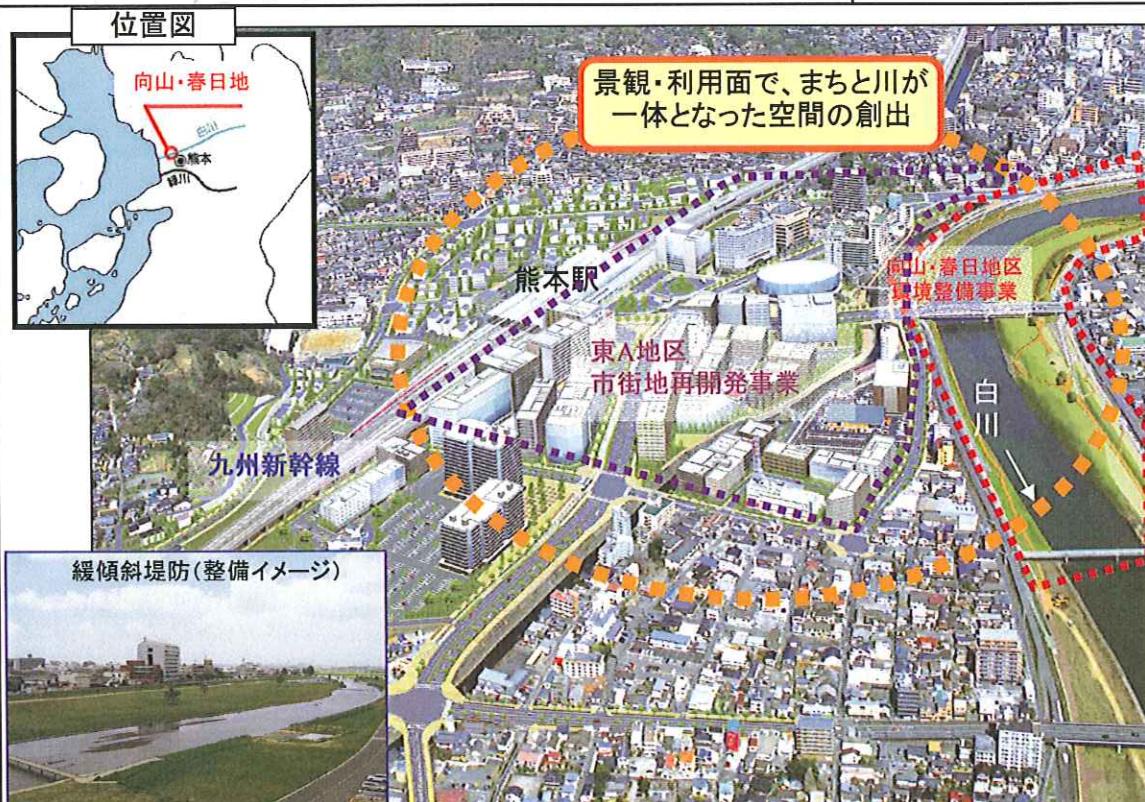
平成22年度

進捗率(H21.3見込み)

58.5%

全体事業費

482百万円



2. 概算要求の整備内容

緩傾斜法面、基盤整備を実施し、事業促進を図ります。

3. 整備効果

子ども達による環境学習や地域住民の憩いの場とともに、新幹線開通に伴う熊本駅周辺再開発と一緒に整備を行い、河川利用の促進と新たな中九州の玄関口として地域の発展、河川環境保全意識の啓発が期待されます。

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

北鼻排水機場の完成【大分市横尾地区】

～慢性的な浸水被害の軽減～

1. 概要

近年、大分市街地の拡大に伴い、大野川水系乙津川の支川、北鼻川流域の横尾地区では、台風等の大河による慢性的な浸水被害が多発していました。このため、平成16年度より大分県、大分市と一体となって実施していた北鼻排水機場を平成20年度予算で完成させ、浸水被害の軽減を図ります。

場所：大分県大分市

諸元：計画排水量 $14\text{m}^3/\text{s}$

平成20年度 完成

事業着手

平成16年度

完成予定

平成20年度

進捗率(H21.3見込み)

100.0%

全体事業費

約2,300百万円



2. 平成20年度の整備内容

排水機場上屋、ポンプ設備などの整備を実施し完成を目指します。

3. 整備効果

北鼻排水機場を新設することにより、慢性的な浸水被害の軽減を図ります。

【4. 多自然居住地域の生活基盤づくり】

耶馬渓ダムの環境整備(山国川総合水系環境整備事業)の完成

～ダム湖の活用や一般利用者の憩いの場を整備～

1. 概要

耶馬渓ダムでは、水上スキー や ウェイクボードが盛んであり、紅葉シーズンを始め年間をとおして多数観光客が訪れ、地域活性化の中心的役割をなっていますが、ダム湖周辺は地形的に急峻で、利用範囲が限られます。

そのため、ダム湖周辺を整備することにより、利用者の憩いの場を創出するとともに、ダム湖面の利便性の向上が図られます。

場所：大分県中津市耶馬渓町大字柿坂

諸元：法面保護、護岸工、防護柵等

平成20年度 完成

事業着手

平成18年度

完成予定

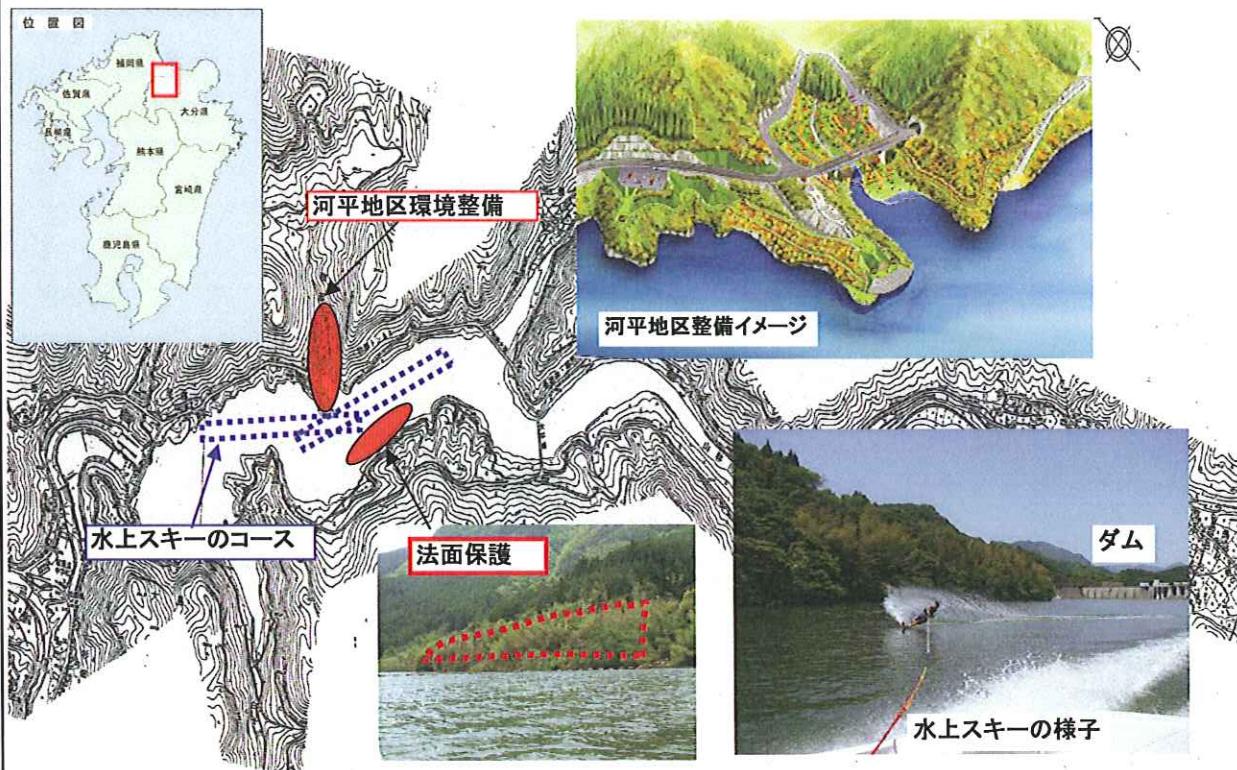
平成20年度

進捗率(H21.3見込み)

100.0%

全体事業費

約 277百万円



2. 平成20年度の整備内容

法面保護、護岸工、防護柵等の整備を実施します。

3. 整備効果

地域住民やダム湖利用者の憩いの場として、ダム湖利用の一層の促進が図られ地域の発展が期待されます。

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

大淀川床上浸水対策特別緊急事業【富吉・萩原地区】の完成

～短期集中的・緊急的事業の実施により洪水被害の軽減～

1. 概要

宮崎市富吉地区及び萩原地区は慢性的な家屋の浸水被害が発生していました。このため、平成15年度より実施していた天神川排水機場及び江川排水機場を平成20年度予算で完成させ、浸水被害の軽減を図ります。

場所：宮崎県宮崎市

諸元：排水機場整備 2基

平成20年度 完成

事業着手

平成 15 年度

完成予定

平成 20 年度

進捗率(H21, 3見込み)

100.0%

全体事業費

約 5,581 百万円



2. 平成20年度の整備内容

排水機場整備を完成します。

3. 整備効果

当該地区的整備により、約90戸の床上浸水被害が軽減されます。

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

大淀川下流河川激甚災害対策特別緊急事業の継続促進

～短期集中的・緊急的事業の実施により洪水被害の軽減～

1. 概要

平成17年9月の台風14号出水により、宮崎市、東諸県郡国富町等において、床上浸水3,697戸、床下浸水786戸に達する甚大な被害が発生しました。

このため、平成17年11月に採択を受けた河川激甚災害対策特別緊急事業により、大淀川下流部の河川改修を重点的に実施し、浸水による被害を軽減します。

場所：宮崎県宮崎市、東諸県郡国富町

諸元：築堤、内水対策、水門設置等

平成20年度 継続

事業着手

平成 17 年度

完成予定

平成 21 年度

進捗率(H21, 3見込み)

75.3%

全体事業費

約 24,000 百万円

位置図

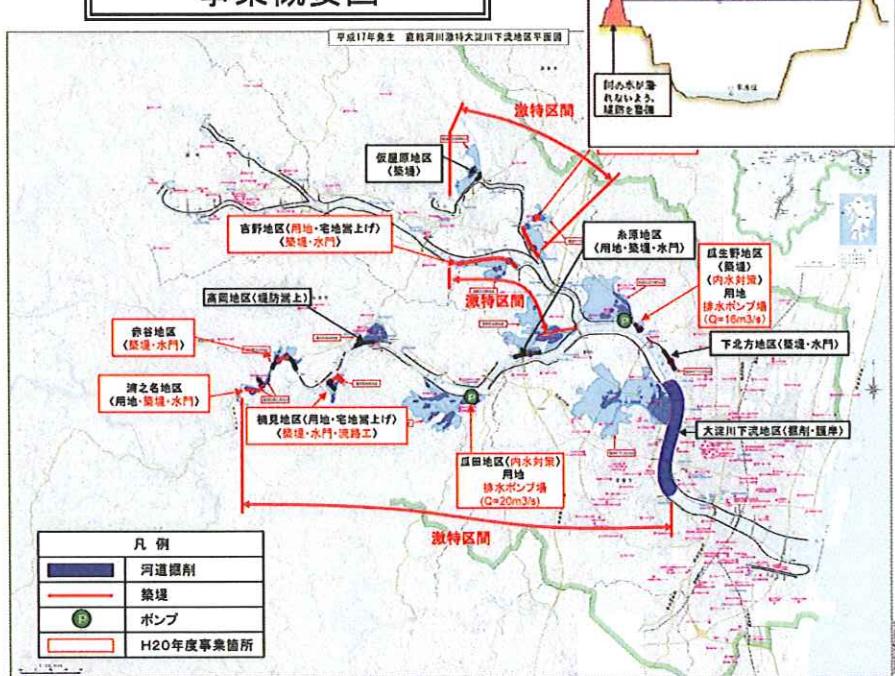


瓜田川出水状況(H17.9.6)



下小松地区浸水状況

事業概要図



2. 平成20年度の整備内容

事業費5,640百万円により、整備に必要となる用地の取得、並びに築堤、水門、排水ポンプ場等の整備を進めます。

3. 整備効果

河道掘削等の整備によって外水位を低下させ、堤防整備により外水氾濫を防ぐとともに、総合的な内水対策を実施することにより、台風14号により発生した浸水被害の大規模な軽減を図ります。

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

宮崎海岸の直轄海岸保全施設整備事業に着手

～宮崎海岸の海岸保全対策～

1. 概要

宮崎海岸(延長6.9km)は約40年間で平均約40m(最大90m)の砂浜が侵食され、一つ葉有料道路目前まで浜崖が迫るなど、越波被害や重要幹線道路の流失など、地域経済への影響は甚大となるおそれがある。侵食に影響する沿岸漂砂が及ぶ一連の海岸線全体で効果的な対策を講じるため、直轄海岸保全施設整備事業により、関係機関と連携して、総合土砂管理の考え方のもと保全対策を実施します。

場所：宮崎県宮崎市

諸元：整備延長 約 6.9 km

平成20年度 新規

事業着手 平成20年度

全体事業費 約29,400百万円



2. 整備内容

侵食に影響する沿岸漂砂が及ぶ一連の海岸線全体で効果的な対策を講じるため、総合土砂管理の考え方のもと保全対策を実施します。

3. 整備効果

周辺環境に配慮しながら侵食対策を実施し、背後地の安全度向上を図ります。

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

川内川河川激甚災害対策特別緊急事業の継続促進

～短期集中・緊急的事業の実施により洪水被害の軽減～

1. 概要

平成18年7月豪雨により川内川の上流から下流に至る流域の3市3町(薩摩川内市、さつま町、大口市、菱刈町、湧水町、えびの市)の広域にわたって床上浸水1,848戸、床下浸水499戸に達する甚大な被害が発生しました。

このため、平成18年10月に採択を受けた河川激甚災害対策特別緊急事業により、川内川水系の河川改修を重点的に実施し、浸水による被害を軽減します。

場所：鹿児島県 薩摩川内市、さつま町、大口市、菱刈町、湧水町
宮崎県 えびの市

諸元：築堤、河道掘削、輪中堤、宅地嵩上げ、分水路等

平成20年度 継続

事業着手

平成18年度

完成予定

平成22年度

進捗率(H21.3見込み)

51.5%

全体事業費

約 33,130百万円



2. 平成20年度の整備内容

事業費6,330百万円により、事業実施箇所の設計や事業用地の補償、並びに築堤、河道掘削、樋門等の整備を進めます。

3. 整備効果

河道掘削等の整備によって外水位を低下させ、平成18年7月豪雨と同規模の洪水に対して、洪水氾濫による浸水被害の軽減を図ります。

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

鶴田ダム再開発事業は工事用道路に着手

～洪水調節機能の強化～

1. 概要

川内川流域の洪水被害を軽減するため、既設鶴田ダム（川内川水系川内川）の利水容量（発電）等を洪水調節容量に振り替え、洪水調節容量の増量を行うとともに、放流設備の増設を行い、洪水調節機能の強化を図ります。

場所：鹿児島県薩摩郡さつま町

諸元：放流設備の新設、減勢工の新設等

平成20年度 繼続

事業着手

平成 19 年度

完成予定

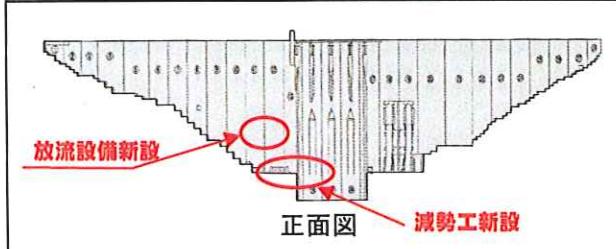
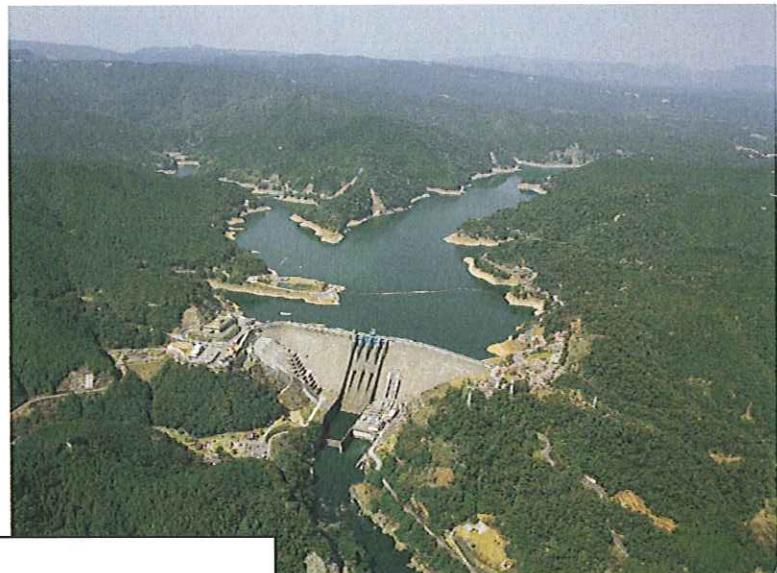
平成 27 年度

進捗率(H21, 3見込み)

2.7%

全体事業費

約 46,000 百万円



2. 概算要求の整備内容

工事用道路工事に着手するほか、放流施設の実施設計及び諸調査を継続実施します。

3. 整備効果

ダムによる洪水調節機能の強化を行い、鶴田ダム下流の治水安全度の向上を図ります。

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

火山砂防事業 (桜島)

1. 概要

桜島は幾度となく大規模な噴火を繰り返し、南岳の活動活発化に伴い土石流が頻発するようになり、過去には大規模土石流により民家・温泉街及び一般国道224号が被災しています。

このため、砂防えん堤、床固工、導流堤等の砂防施設を整備することで、下流域の民家及び災害時の緊急輸送路である一般国道224号を保全します。

また、平成20年2月3日には昭和火口で爆発的噴火が発生し、噴火警戒レベルが3に引上げられるなど、火山活動が活発な桜島において、鹿児島県等の関係機関と連携して火山対策を推進します。

場所：鹿児島県鹿児島市

諸元：春松川、持木川、古河良川等

平成20年度 繼続

事業着手 昭和51年度

進捗率(H21.3見込み)
約90%



主な事業箇所



2. 整備内容

砂防えん堤、床固工等の砂防設備の整備を実施します。

3. 整備効果

土砂流出による災害から人命財産を保全します。

港湾・空港関係事業

○港湾空港関係事業

■ 港湾・海岸関係事業

- 九州経済を支え日本の活力となる国際ゲートウェイの機能強化を図るため、北部九州中枢港湾(北九州港、博多港、下関港)ならびに国際基幹航路(関門航路)の整備を進めます。
- 地域経済を支え雇用の場を創出するため、特色ある地域産業を活かした港湾の整備を進めます。(苅田港、中津港、伊万里港、八代港、細島港、志布志港など)
- 国民生活の安全性向上を図るため、大規模災害時などの危機的状況下に対応する港湾と海岸の整備を進めます。(下関港海岸、別府港海岸、郷ノ浦港、名瀬港など)
- 良好な自然環境の保全・再生ならびに観光振興を促す港湾と海岸の整備を進めます。(長崎港、鹿児島港、西之表港、有明・八代海海域海洋環境整備事業など)

【直轄】

(単位:百万円)

	平成20年度(当初)	平成19年度(当初)
海 岸	1,599	1,518
港 湾	42,992	43,207
合 計	44,591	44,725

注)本表は端数処理の結果、合計と一致しないことがある。

○空港関係事業

九州地方においては、特にその地理的要因から、全国の中でも航空輸送に対する依存度は高いものがあります。また、グローバル化の進展に対応した円滑な人の交流と競争力のある物流の実現のため、利便性、効率性の高い航空輸送体系の形成及び強化を図る必要があります。

- 既存空港の機能を保持するための更新・改良等を確実に行います。
- 既存ストックを活用した空港機能の高質化を推進することを通して、空港利用者の利便性増進や空港後背地域の競争力強化を図ります。

予 算

【直 轄】

(単位：百万円)

	平成 20 年度（当初）	平成 19 年度（当初）
空港整備事業費	(13,197) 3,723	(10,554) 3,801

※注 1 上段（ ）書：大阪航空局等を含む管内全体事業費

下段：うち九州地方整備局分となる。

【6. 環黄海・東シナ海を中心とした国際交流基盤づくり】

博多港(アイランドシティ地区)国際海上コンテナターミナル

～国際競争力の強化を図る大水深国際海上コンテナターミナルの整備～

1. 概要

博多港は西九州地域の経済・生活を支える中枢港湾として、また、東アジア諸港における国際競争の最前線として、我が国の港湾競争力を確保してきました。しかし、グローバル化の進展に伴うコンテナ貨物の急増と輸送船型の大型化に対応したコンテナバースが不足しています。このため、既存の国際コンテナターミナルに連続する水深15mの大型バースを整備し、輸送コストの削減と国際競争力の強化を図ります。また、早期整備効果を発現させるため、平成20年度に岸壁の暫定供用を図ります。

場所：福岡県福岡市

諸元：岸壁(-15m)、泊地(-15m)、航路(-15m)

平成20年度 継続

事業着手

平成 18 年度

完成予定

平成 22 年度

進捗率(H21, 3見込み)

47.3%

全体事業費

約 33,900 百万円



2. 平成20年度の整備内容

- 泊地(-15m)、航路・泊地(-15m)

3. 整備効果

- 海上輸送費用の損失削減効果
- コンテナ輸送効率化効果
- 横持ち費用等の損失削減効果

【6. 環黄海・東シナ海を中心とした国際交流基盤づくり】

三池港(内港北地区)多目的国際ターミナル

～地域経済を支える産業港湾の整備～

1. 概要

福岡県南部の地域振興策のひとつとして、産業・物流の拠点である三池港の基盤整備が求められています。

このため、利用船舶の大型化や輸送コストの削減に対応した多目的国際ターミナルの整備を行います。

場所：福岡県大牟田市

諸元：航路(-10m)等

平成20年度 繼続

事業着手

平成 11 年度

完成予定

平成 22 年度

進捗率(H21, 3見込み)

54.3%

全体事業費

約 14,000 百万円



2. 平成20年度の整備内容

- 航路(-10m)等

3. 整備効果

- 物流コストの低減による国際競争力の強化
- 安全で効率的な物流輸送網の確保

【6. 環黄海・東シナ海を中心とした国際交流基盤づくり】

長崎港(松ヶ枝地区)旅客船ターミナル(改良)

～地域の観光振興に資する大型国際旅客船ターミナルの整備～

1. 概要

長崎港における旅客船係留施設は大型観光船に対応していないことから、入港時の係留に支障を来ており、観光都市長崎の地域経済の発展のためには近年大型化の著しい国際観光船の安全で円滑な入港を図れる施設整備が急務となっています。

このため、世界最大級(10万トン超)の大型国際旅客船に対応する旅客船ターミナル等の整備を行います。

場所：長崎県長崎市

諸元：岸壁(-12m)(改良)、泊地(-12m)

平成20年度 完成

事業着手

平成 17 年度

完成予定

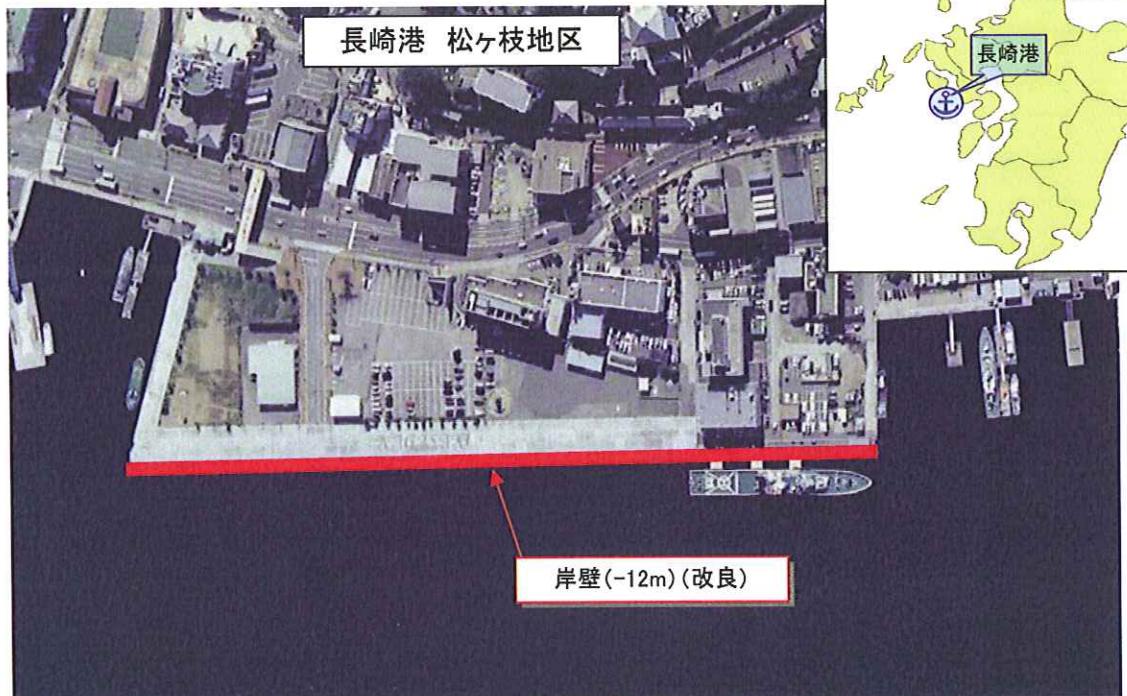
平成 20 年度

進捗率(H21, 3見込み)

100.0%

全体事業費

約 2,400 百万円



2. 平成20年度の整備内容

- ・ 岸壁(-12m)(改良)、泊地(-12m)

3. 整備効果

- ・ 交流機会の増加による効果
- ・ 国際観光収益の増加による効果

【6. 環黄海・東シナ海を中心とした国際交流基盤づくり】

八代港(外港地区)多目的国際ターミナル(改良)

～産業競争力を強化する多目的国際ターミナル整備～

1. 概要

八代港は九州西部に位置し、熊本県域を越えた中九州の物流拠点として経済・産業活動に重要な役割を果たしています。しかし、岸壁性能を越えた大型船による積載制限や潮待ち入港等の非効率な利用が恒常化しており、これらの解消に向けた大型船対応岸壁の早急な整備が求められています。このため、既存岸壁を増深改良し船舶の大型化に対応した物流の効率化・高度化を図り、国際競争力の向上を目指します。

場所：熊本県八代市

諸元：岸壁(-14m)(改良)、泊地(-14m)、航路(-14m)

平成20年度 継続

事業着手

平成 19 年度

完成予定

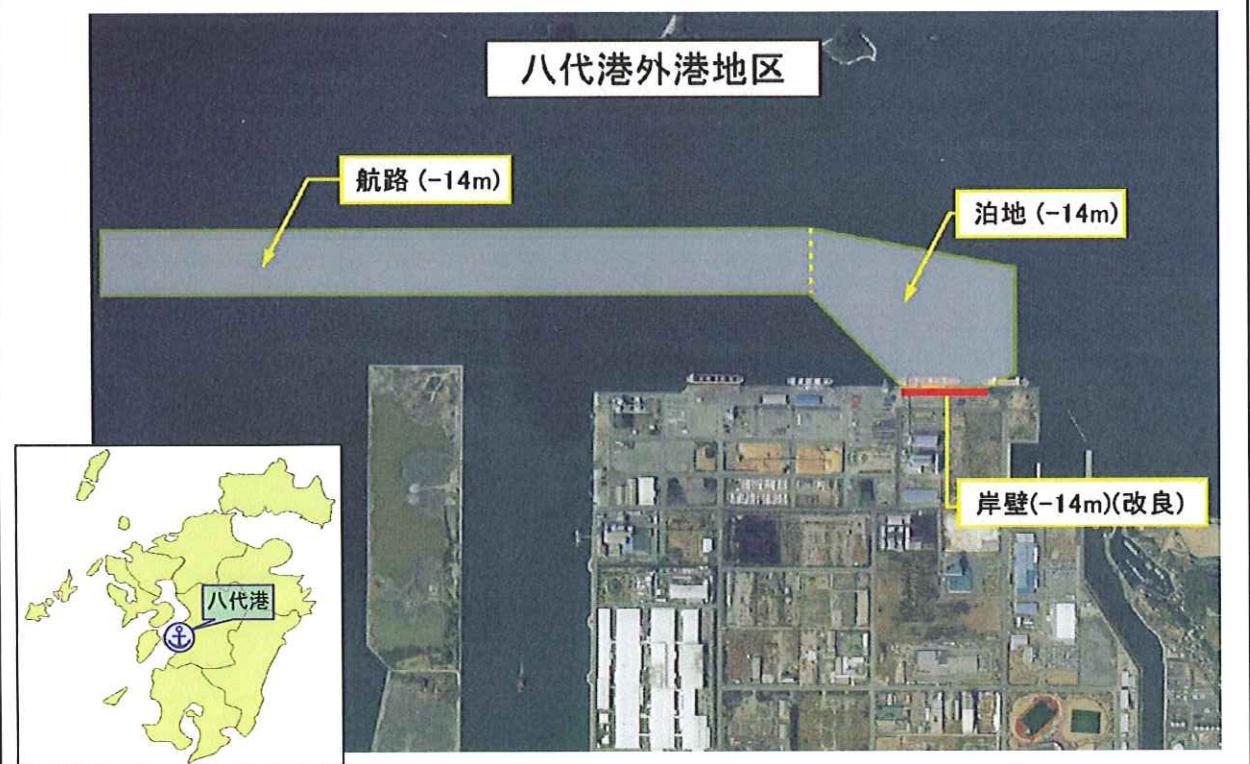
平成 24 年度

進捗率(H21, 3見込み)

19.7%

全体事業費

約 9,400 百万円



2. 平成20年度の整備内容

- ・岸壁(-14m)(改良)、泊地(-14m)、航路(-14m)

3. 整備効果

- ・物流コストの低減による国際競争力の強化

【5. 広域交流ネットワークの確立】

中津港(田尻地区)臨港道路整備事業

～地域経済を支える基盤づくりの充実～

1. 概要

中津港は、自動車関連産業等の新規立地により急激な発展を遂げ、現在では地域経済・産業を支える重要な役割を果たしています。しかし、港と背後の広域道路網とを直接結ぶ臨港道路が整備されていないことから、増加を続ける港湾貨物が停滞し円滑な物流に支障をきたしています。

このため、増加する港湾関連車両の効率的で安全な輸送を確保し、背後圏との広域的な流動を円滑にするため、地域高規格道路と接続する臨港道路の整備を行います。

場所：大分県中津市

諸元：道路

平成20年度 新規

事業着手

平成 20 年度

完成予定

平成 24 年度

進捗率(H21. 3見込み)

1.8%

全体事業費

約 4,400 百万円



2. 平成20年度の整備内容

- 道路

3. 整備効果

- 安全で効率的な物流輸送網の確保
- 交通渋滞の緩和

【6. 環黄海・東シナ海を中心とした国際交流基盤づくり】

志布志港(新若浜地区)多目的国際ターミナル

～対東アジアとの物流の効率化～

1. 概要

志布志港は、日本有数の農畜産地帯である南九州地域への飼料等の供給基地として、さらに国内主要港やアジア各国との定期航路を持つ国際物流拠点港として重要な役割を担っています。しかし、岸壁性能を越える大型船は積載制限による非効率な利用を強いられています。また、コンテナ貨物の増加により既存コンテナふ頭は利用限界に達しており、大型船対応の岸壁整備が急務となっています。このため、船舶の大型化や増大する貨物に対応した岸壁の整備を推進し、平成20年度に岸壁の暫定供用を図ります。

場所：鹿児島県志布志市

諸元：岸壁(-14m)、泊地(-14m)、航路(-14m)、防波堤等

平成20年度 継続

事業着手

平成 7 年度

完成予定

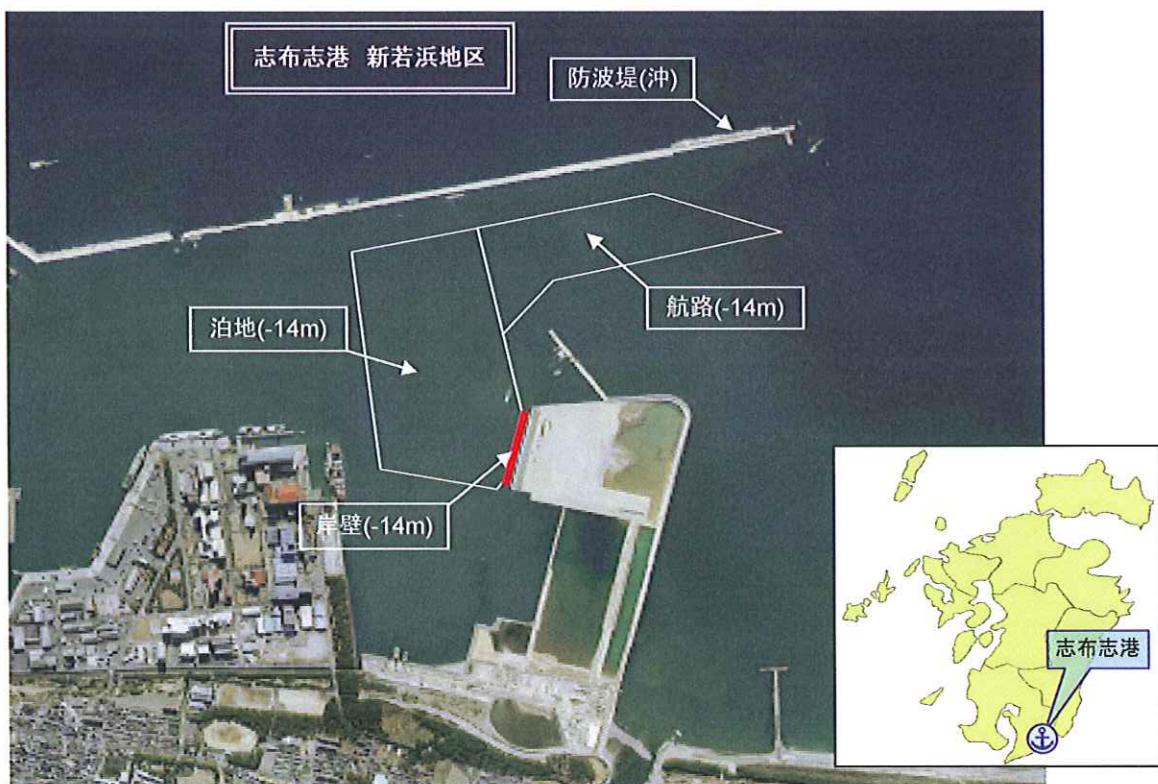
平成 23 年度

進捗率(H21, 3見込み)

86.7%

全体事業費

約 58,400 百万円



2. 平成20年度の整備内容

- ・ 航路(-14m)、防波堤(沖)

3. 整備効果

- ・ 物流コストの低減による国際競争力の強化
- ・ コンテナ輸送効率化効果

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

郷ノ浦港(郷ノ浦地区)国内物流ターミナル(耐震改良)

～安心・安全な地域づくり～

1. 概要

郷ノ浦港は、地域の経済活動に必要な生活物資のほとんどを取り扱う離島港湾であるとともに、壱岐島全体の物流拠点として重要な役割を担っており、大規模地震時における緊急輸送の拠点となる施設整備が急務となっています。

このため、大規模地震時の緊急物資輸送拠点として、島民の安全・安心の確保と生活基盤強化を図るため耐震強化岸壁の整備を行います。

場所：長崎県壱岐市

諸元：岸壁(-7.5m)(耐震改良)

平成20年度 新規

事業着手

平成 20 年度

完成予定

平成 23 年度

進捗率(H21. 3見込み)

16.1%

全体事業費

約 1,400 百万円



2. 平成20年度の整備内容

- ・ 岸壁(-7.5m)(耐震改良)

3. 整備効果

- ・ 震災時における緊急物資輸送コストの削減
- ・ 震災時における施設被害の回避

【6. 環黄海・東シナ海を中心とした国際交流基盤づくり】

下関港(新港地区)多目的国際ターミナル

～対東アジアとの物流の効率化～

1. 概要

下関港は東アジアに近接する地理的優位性から、東アジアと西日本、更に関西・関東とを結ぶ物流拠点として重要な役割を担っています。しかし、現在荷役作業・保管ヤード等で限界をきたしており、非効率な作業を強いられています。

このため、これら物流効率化の制約を解決し、船舶の大規模化や増大する貨物に対応した多目的国際ターミナルの整備を推進し、平成20年度内的一部供用開始を目指します。

場所：山口県下関市

諸元：岸壁(-12m)、泊地(-12m)、防波堤、護岸(防波)等

平成20年度 継続

事業着手

平成 3 年度

暫定供用予定

平成 20 年度



2. 平成20年度の整備内容

- ・岸壁(-12m)、泊地(-12m)、防波堤、護岸(防波)等

3. 整備効果

- ・物流コストの低減による国際競争力の強化
- ・安全で効率的な物流輸送網の確保

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

別府港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

～ 安全で快適な海岸空間の創出 ～

1. 概要

別府港海岸(北浜地区・餅ヶ浜地区・上人ヶ浜地区)において、波浪・高潮及び地震に対する防護機能に加え、背後のまちづくりと一体となった良質で多面的な機能を持った海岸保全施設の整備を、整備計画策定段階から市民の皆様に参画頂く「住民参加型」により行います。

場所： 大分県別府市

諸元： 護岸(改良)

平成20年度 繼続

事業着手

平成 13 年度

完成予定

平成 23 年度

進捗率(H21, 3見込み)

31.8%

全体事業費

約 16,200 百万円



別府港海岸平面図



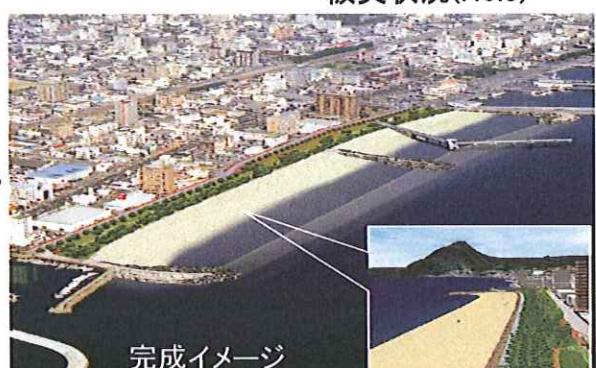
被災状況(H5.9)



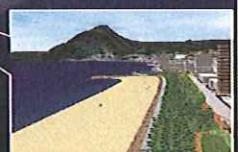
整備前



別府港海岸(餅ヶ浜地区)整備イメージ



完成イメージ



2. 平成20年度の整備内容 海岸保全施設の整備

3. 整備効果

高潮、波浪の海水による災害を防除し、海岸背後の住民の人命・資産を守ることを目的に、海岸保全施設の整備促進を図ります。

【1. 安全な国土・危機管理の充実】

下関港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

～ 安全で快適な海岸空間の創出 ～

1. 概要

下関港海岸は、平成11年台風18号の高潮発生による浸水・越波で市民生活、企業活動等に甚大な影響が生じておりその後も同様なコースの台風が来襲する度に被害が生じています。

このような状況から下関港海岸（長府・壇ノ浦地区、山陽地区）の高潮対策について早急な対策が必要なことから、直轄海岸保全施設整備事業に着手します。

なお、国道9号の安全対策と連携し、事業を進めることとしています。

場所： 山口県下関市

諸元： 整備予定延長 約18km

平成20年度 新規

事業着手

平成 20 年度

完成予定

平成 29 年度

進捗率(H21, 3見込み)

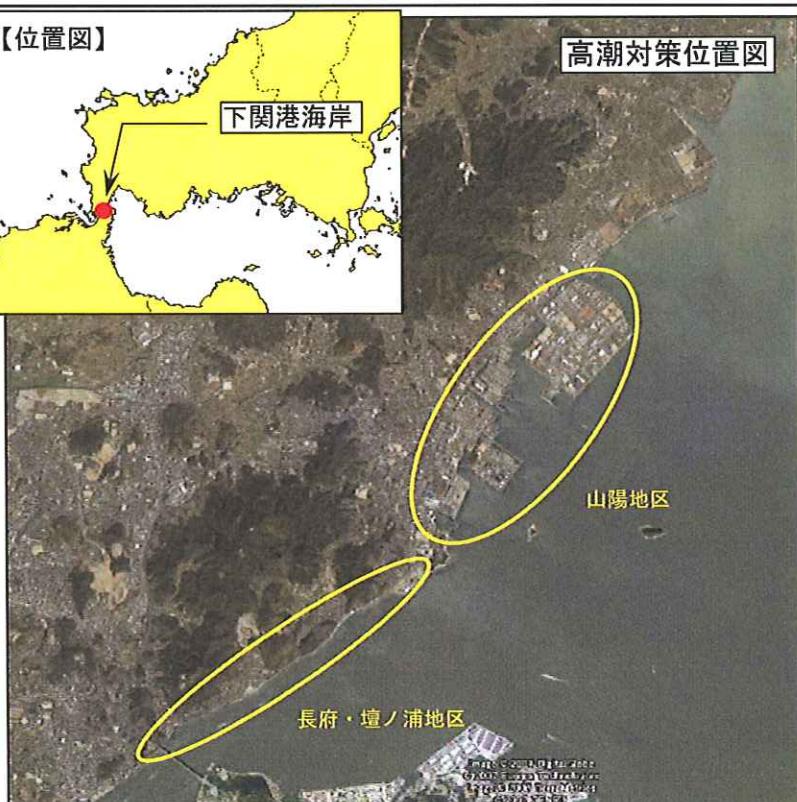
全体事業費

約 13,500 百万円

【位置図】



高潮対策位置図



1999年 台風18号



下関市長府東侍
町付近の浸水



2004年 台風18号

下関市前田付近
国道9号の越波

2. 平成20年度の整備内容

高潮対策

3. 整備効果

高潮、波浪による被害を防止し、海岸背後の住民の生命・財産を守ることを目的に、海岸保全施設の整備促進を図ります。

【2. 循環型社会に向けた社会基盤づくり】

有明・八代海における、海域環境の保全・再生

～海洋短波レーダー活用による環境整備船「海輝」の運航～

1. 概要

閉鎖性水域である有明・八代海域の海域環境を保全・再生するため、海洋短波レーダー等を活用して効率的に環境整備船「海輝」を運航し、浮遊ゴミの迅速な回収及び海洋環境調査を実施するなど、海洋環境整備に取り組みます。

平成20年度 継続

事業着手

平成 14 年度

完成予定

進捗率(H21, 3見込み)

全体事業費

場所：有明・八代海

諸元：浮遊ゴミ回収及び海洋環境調査



HFレーダー設置位置図



2. 平成20年度の整備内容

環境整備船「海輝」による浮遊ゴミの回収及び海洋環境調査

3. 整備効果

- ・浮遊ゴミ回収による海洋汚染防除及び航行船舶の安全確保。
- ・有明・八代海の環境監視及び再生事業への活用。

【6. 環黄海・東シナ海を中心とした国際交流基盤づくり】

福岡空港整備事業

～九州の国際交流の玄関口としての整備推進～

1. 概要

福岡空港は、国内の各地域やアジア各国への航空路線が多数開設されるなど、九州における航空ネットワークの拠点として重要な役割を担っており、安定的で高質な航空サービスの確保や航空ネットワーク拡充に対応した空港機能の保持・強化のための整備を行っています。また、国、福岡県、福岡市が連携・協力して将来の混雑問題への対応策を検討する「福岡空港の総合的な調査」を引き続き行います。

場所：福岡県福岡市博多区

諸元：滑走路 2, 800m × 60m

平成20年度 継続

事業着手

完成予定

進捗率(H21, 3見込み)

全体事業費



福岡空港

2. 平成20年度の整備内容

誘導路やエプロン等基本施設の整備を行い、引き続き空港施設の機能保持や安全性の確保を行います。また、「福岡空港の総合的な調査」を引き続き行います。

3. 整備効果

- ・快適で安定した空港機能の保持
- ・空港の防災機能の向上

都市・住宅関係事業

○都市・住宅関係事業

豊かな自然環境や歴史的資産を保全・再生するとともに、中心市街地活性化や建築物の安全性の確保を図る等、地域の創意工夫による安全で賑わいと魅力あるまちづくり・すまいづくりを図るため、以下のような施策を重点的に推進します。

○国営公園の整備等による地域の活性化

予算

【直轄事業：国営公園事業】

(単位:百万円)

費目別	海の中道海浜公園	国営吉野ヶ里歴史公園	合計
国営公園整備費	1,229	1,269	2,498
国営公園維持管理費	948	488	1,436
合計	2,177	1,757	3,934

【4. 多自然居住地域の生活基盤づくり】

都市公園事業(国営海の中道海浜公園)

～ 北部九州の広域的レクリエーション需要に対応した整備～

1. 概要

本公園は、北部九州の広域的レクリエーション需要に対応するため、福岡市東区の博多湾と玄界灘を隔てる半島にて整備を進めている国営公園で、現在まで約249haが供用しています。

本事業の実施により、ユニバーサルデザインに配慮した施設や、老朽化した施設の更新を進めるとともに、玄界灘側海浜部や環境共生の森等の整備を行うことで、広域レクリエーション需要への対応の充実や、自然環境の保全、環境学習の場の確保を図ります。

事業主体：国

場 所： 福岡県福岡市東区西戸崎～奈多

諸 元： 全体面積：約540ha

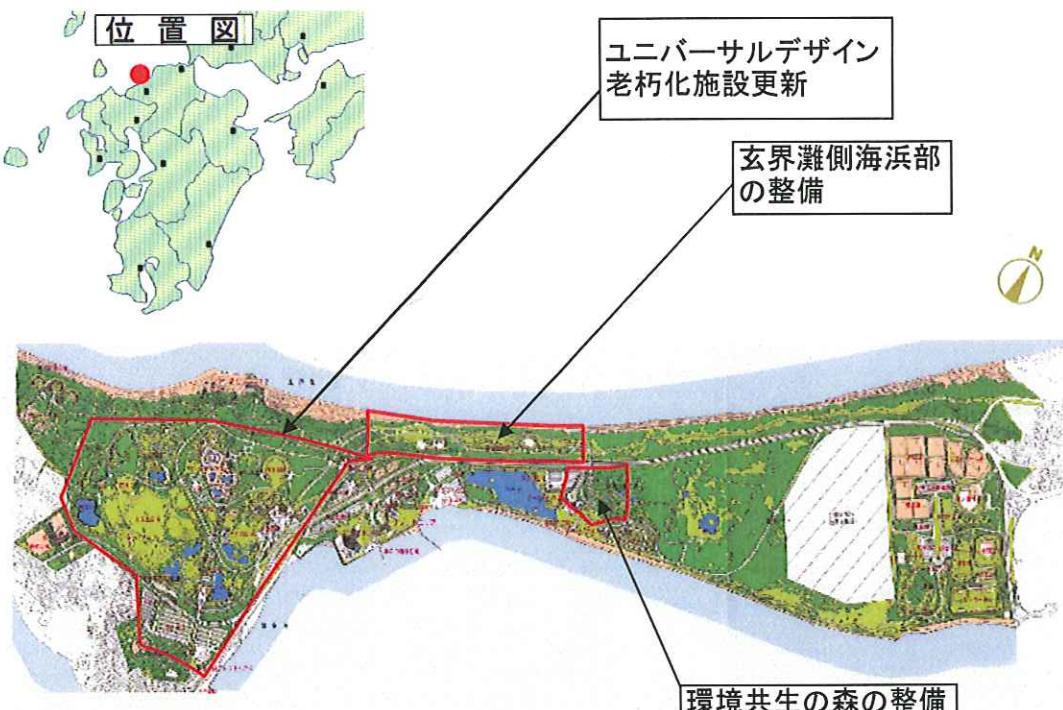
平成20年度 繼続

事業着手
昭和50年度

完成予定

進捗率(H21.3見込み)

全体事業費



2. 平成20年度の整備内容

ユニバーサルデザイン整備、老朽化施設更新、玄界灘側海浜部の整備、環境共生の森の整備

3. 整備効果

広域レクリエーション需要への対応
自然環境の保全、環境学習の場の提供

【4. 多自然居住地域の生活基盤づくり】

都市公園事業(国営吉野ヶ里歴史公園) よしの がり 歴史公園

～我が國固有の優れた文化的資産の保存及び活用～

1. 概要

本公園は、我が國固有の優れた文化的資産である吉野ヶ里遺跡の保存及び活用を図るため、佐賀県に設置された国営公園です。周囲には、国営公園と一体となって歴史公園としての機能の充実を図るために県営公園の整備が進められており、現在まで国営公園が約38ha、県営公園が約31ha、全体で約69haが供用しています。

本事業の実施により、古代の森の整備を行うことで、弥生時代の雰囲気や生活感を実感できる場の提供の確保を図ります。

事業主体：国

場 所： 佐賀県神埼市、神埼郡吉野ヶ里町
かんざきし

諸 元： 全体面積：約117ha(国営公園：約54ha、県営公園：約63ha)

平成20年度 繼続

事業着手

平成 4 年度

完成予定

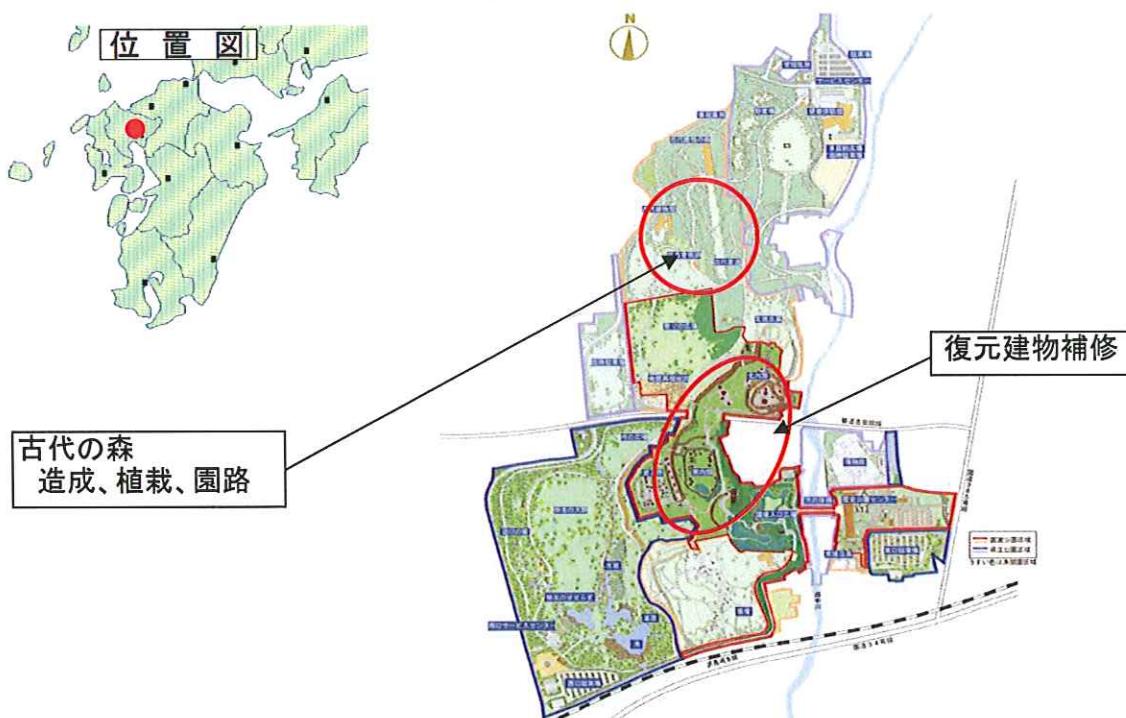
—

進捗率(H21, 3見込み)

—

全体事業費

—



2. 平成20年度の整備内容

古代の森の造成、植栽、園路整備
復元建物補修

3. 整備効果

弥生時代の雰囲気や生活感を実感できる場の提供

営繕関係事業

○宮繕関係事業

1. 暮らしを守る国土と環境の保全・再生

安全・安心の確保に資する防災拠点施設の整備を推進します。

2. 自然と都市サービスを享受できる都市・自然交流圈づくり

グリーン庁舎(環境配慮型官庁施設)等及び地域のまちづくりに貢献する官庁施設の整備を推進します。

予 算

(単位:百万円)

	平成20年度(当初)	平成19年度(当初)
所管予算		
本省配分	4,115	1,561
一括配分	535	1,011
計	4,650	2,572
支出委任	4,078	4,246
合計	8,728	6,818

注)支出委任は、現時点での判明分を計上している。

【3. 拠点都市の機能高度化】

長崎第2地方合同庁舎整備に着手

～ 安全・安心の確保に資する防災拠点施設の整備～

1. 概要

長崎第2地方合同庁舎は、大規模地震発生時にも官庁施設がその機能を十分に発揮できるよう防災拠点施設として整備します。また、長崎市に点在する官署を合同庁舎として集約化することにより施設利用者の利便性の向上に寄与すると共に高齢者や身体障害者に対応したバリアフリー対応や、環境負荷低減に資するグリーン庁舎として整備します。

場所：長崎県長崎市筑後町3番16号

諸元：庁舎 SRCー9階建 4,603m²

平成20年度新規

事業着手

平成20年度

完成予定

平成22年度(予定)

全体事業費

約 1,200百万円



<入居官署>

- ・長崎財務事務所
- ・長崎労働局
- ・九州地方整備局
- 長崎営繕事務所

2. 概算要求の整備内容

長崎第2地方合同庁舎の整備に着手する。

3. 整備効果

防災拠点としての整備を行うと共に、合同庁舎として集約化することにより利用者の利便性の向上に寄与する施設整備を行います。

【3. 拠点都市の機能高度化】

鹿児島港湾合同庁舎整備に着手

～安全・安心の確保に資する防災拠点施設の整備～

1. 概要

現鹿児島港湾合同庁舎の老朽解消と大規模地震発生時にも、官庁施設がその機能を十分に発揮できるよう防災拠点施設として新しい鹿児島港湾合同庁舎を整備します。
また、高齢者や身体障害者に対応したバリアフリー対応や、環境負荷低減に資するグリーン庁舎として整備すると共に、良好な港湾景観の形成に寄与します。

平成20年度新規

事業着手

平成20年度

完成予定

平成21年度(予定)

全体事業費

約 1, 200百万円

場所：鹿児島県鹿児島市本港新町4-5外

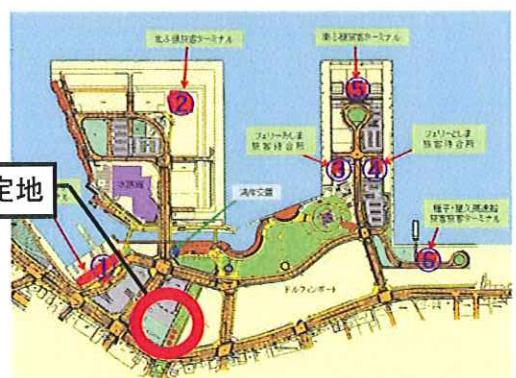
諸元：庁舎 RC-5階建 4, 348m²



<入居官署>

- 福岡入国管理局鹿児島出張所
- 福岡検疫所鹿児島支所
- 門司植物防疫所鹿児島支所
- 動物検疫所門司支所鹿児島空港出張所鹿児島事務所
- 九州運輸局鹿児島運輸支局
- 第十管区海上保安本部鹿児島海上保安部
- 鹿児島自然保護官事務所

合同庁舎建設予定地



2. 概算要求の整備内容

鹿児島港湾合同庁舎の整備に着手する。

3. 整備効果

防災拠点としての整備を行うと共に、良好な港湾景観形成に寄与する施設整備を行います。

【3. 拠点都市の機能高度化】

熊本地方合同庁舎(B棟)整備をPFIで着手

～安全・安心の確保に資する防災拠点施設の整備～

1. 概要

熊本地方合同庁舎は、大規模地震発生時にも官庁施設がその機能を十分に発揮できるよう防災拠点施設として整備します。また、熊本県及び熊本市が行っているJR熊本駅周辺整備事業と連携し、まちづくりに寄与し、駅周辺の良好な市街地環境の形成に先導的な役割を果たす核施設としての整備を行います。なお、手法については、民間の資金やノウハウ等を活用した低廉・良質なサービスの提供と民間の事業機会の創出を図るPFI方式を採用します。

場所：熊本県熊本市春日2丁目551番外

諸元：庁舎(B棟) S-10-2階建 24, 905m²

平成20年度新規

完成予定

平成24年度

事業費

約 8,900百万円

PFI事業期間

平成20年度から平成34年度(15年)



<入居官署>

- ・熊本行政評価事務所
- ・熊本国税局
- ・熊本国税不服審判所
- ・熊本西税務署
- ・熊本・統計情報センター
- ・自衛隊熊本地方協力本部
- ・長崎税關八代税關支署熊本出張所
- ・九州地方環境事務所

2. 概算要求の整備内容

熊本地方合同庁舎(B棟)の整備に着手する。

3. 整備効果

防災拠点としての整備を行うと共に、JR熊本駅周辺のまちづくりや景観形成に寄与する施設整備を行います。